



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2538回例会
2018.07.03(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：旭滝の柱状節理（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱 君が代・我らの生業

会長挨拶

会長 古藤田博澄

「インスピレーションになる」



「一年の計は元旦にあり」
のことわざの意味するところは『一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だ』ということですから、クラブにとっ

て「2018-19年度の計は今日にあり。」ということが言えるのではないのでしょうか。

私は、これまで職業奉仕や奉仕の理念について色々な切り口で皆さんにお話してきましたが突き詰めれば、これは私の持論ですが先人たちの商売への心得である「三方よし」につきると捉えています。

売り手よし、買い手よし、世間よしの心がしっかりと自分の中で育っていけばきっと人生も商売も悪い方向にはいかないだろうという信念を大事に、心を引き締めて。この一年の会長職を務めてまいりたいと思います。

前年度の一年間、長友さんから、いわゆるクラブ奉仕の在り方や活動の進め方、記録の仕方、そして何よりも『行動することの意義』を学びました。当然のことですが私は長友さんではないので、とても同じことはできませんが自分なりに咀嚼したものを活かして『自分らしく行動』していきたいと考えています。長友さん一年間お疲れさまでした。と同時に多くの学びの機会を与えていただいたことに『感謝』の気持ちをこの場を借りてお伝えしたいと思います。「本当にありがとうございました」。

さて、この後の方針発表は、お手元の計画書にする

された私の方針、それから年間プログラムについて幹事から発表させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

それでは、一年間よろしくお願いいたします。

出席報告

委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	メークアップ*	修正出席率
前々回	19/22名	86.36%	21/22名	95.45%
今回	19/22名	86.36%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：飯田鍵吾・紀平幸一・森田修史
- ・前々回のMU者：飯田鍵吾 (6/20 トンブリ RC)
中山博司 (6/20 トンブリ RC)

慶事発表

- ・入会記念日：中山博司(7/6) ・玉置 敏(7/4)

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・計画書は例会回数が2537回から始まりとなっていますが、手帳は2538回からで手帳が合っています。訂正をお願いします。
- ・来週は今期計画発表となります。各委員会委員長より発表していただきます。
- ・本日例会後第1回理事会を開催いたします。

〔例会変更情報〕

- ・三島 RC：7/25 (水) 呉竹 時間変更 18:30～
- ・三島西 RC：7/19 (木) 休会

□長友範充・山口和拡・土田哲・原田精治

古藤田会長・水谷幹事 1年間よろしくお祈いします。

□木内昭夫・玉置敏・雨宮演邦

長友会長お疲れ様でした。ありがとうございました。

古藤田新会長の船出にエールを送ります。

□古藤田博澄・水谷隆一

本日より新年度スタートです。至らぬ会長・幹事ですがよろしくお祈い致します。

□渡辺明彦・深沢久雄

旅行では御世話になりました。写真ありがとうございます。

卓話

今年度運営方針：会長 古藤田博澄

2018-19年度のテーマ『BE THE INSPIRATION』インスピレーションになろう！国際ロータリー会長バリー・ラシン氏曰く「ロータリーの奉仕は人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割をこれまでとは違う角度でとらえる必要があります。一番は大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望を、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会そして組織全体から引き出すための『インスピレーション』となる必要があるのです。」

今年度より2620地区は分区編成替えとなり、旧第1分区5クラブと第2分区の三島・田方地区の4クラブの合わせて9クラブが静岡第1グループとしてスタートしました。この分区編成の意図するところは、まさに伊豆半島のロータリーが1つのグループとなったことで、私たち第1グループがロータリーの役割としてこの地域が直面するさまざまな課題解決に向け、あらゆるすべての人々を惹きつける『インスピレーション』となり、伊豆半島の未来のために力を結集するべく行動しよう。という機会を与えられたのではないかと捉えています。さあ「奉仕の理想に集いし友よ、友たちよ」2018-19年度の始まりです。

重点項目

- 新たなグループのスムーズな定着を目指すために、9クラブの交流を計って知り合いを広めていく。
- 2019年9月の米山記念館創立50周年に向け、記念館を盛り上げていく。
- 2020年100周年を機に先人の教えをあらためて学ぶ好機としていく。
- 伊豆総合高校ならびにIACの支援をしていく
- 「入会したい 会員であり続けたい」と思えるクラブとしていく



親愛なるロータリーの支援者、そしてロータリーリーダーの皆さま

本日は2018-19ロータリー年度の初日、共にロータリーの新たな役割に取り組む最初の日です。また、各役割の前任者たちからリーダーシップのバトンを受け取り、後任となる人たちにバトンを渡す準備を始める日です。

私たちが職務を全うし1年後に退任する頃には、クラブや地区はさらに大きく、強く、効果的で＝となり、ロータリーに全力をつくし、その価値をよりいっそう高めていることでしょう。

ロータリーの役割におけるリーダーシップは、その性質から、リレー競争によくたとえられます。それは個人競技ではなく、チームとして行うものです。私も含め、今年度のリーダーとなられた皆さまが一つのチームとなるのです。私たちは同じ目的をもっています。それはロータリーの奉仕によって世界を変えること。一つひとつのプロジェクト、クラブ、そして地域社会の力によって変えていくのです。

今年のロータリー年度のテーマは「インスピレーションになろう」です。私は長年にわたり、ロータリアンが活動を通じて真に意欲を高めていく姿を見てきました。奉仕を通じて最も大きな影響をもたらす人とは、必ずしも多くのリソース、豊かな経験、または幅広い人脈をもつ人ではありません。大きな影響を生むのは、インスピレーションを得た人たちです。何かをした経験、見た経験、または誰かに会った経験など、その経験で心に火がともされ、奉仕のインスピレーションを得たのです。

今年度、ご自身の中にインスピレーションを見出すだけでなく、人びとへのインスピレーションとなってください。奉仕に意義を見出し、影響を生み出す者としての自己を認識し、さらに多くを成すことに意欲を燃やすロータリアン同士で力を合わせ、力強いクラブと地区を築いていきましょう。情熱をもって模範となり、現在よりもはるかに堅実な未来へとロータリーを導いてください。

私も皆さまも、また世界各地のガバナー、クラブ会長、ロータリー役員は皆、本ロータリー年度のために選ばれたわけです。私たちは、目下の活動を遂行する最善の人材としてロータリアンの仲間から信を置かれ、そして選ばれました。私はこれからの12カ月間、力の限り専心努力する所存です。皆さまにもそうしていただくと信じております。「インスピレーションになろう」のテーマを、共に実現しましょう。

心を込めて

2018-19年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2539回例会
2018.07.10(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：堂ヶ島の天窓洞（伊豆半島ジオパーク）

2018-19
RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱 それでこそロータリー

会長挨拶

会長 古藤田博澄



先週の理事会で、今年度の財団プロジェクトが承認されました。今年度は『伊豆総ミュージアム開設』です。今回の企画は、伊豆総合高校側からの要望をくみ取り、修善寺駅により近くて、常設が可能で、尚且つ協働

できるパートナー探しから始まりました。幸い、駅南口隣に『いずべろ』という名称でレンタル自転車事業を市からの委託を受けて運営している『NPO ステキなごえん』の後藤代表と懇意でしたので、その施設内の壁面をお借りすること、必要に応じて生徒たちが集まり地域の人向けにワークショップ等を実施することの了解を得ることが出来ました。いずべろ側も今後、伊豆総合高校とコラボして、自転車のまち・伊豆市キャッチフレーズである『自転車と伊豆 今、走り出す』の推進をしていきたいというところで、市の観光商工課も含めた産官学の連携事業が成立した次第です。

このミュージアムは、伊豆総合高校の生徒会内に、インターアクトクラブの係をあらためて設け、その生徒達とクラブ担当の名倉先生が企画運営にあたり、書道部・美術部・写真部といった文化部の作品を中心に発表の場をつくり、そして生徒達と地域との交流の拠点づくりにチャレンジしていくというものです。

オープン記念式典は8月27日月曜日の10時より伊豆べろにて行いますのでよろしくお願いします。

さて、本日は各委員会からの今期計画発表です。よろしくお願いします。

慶事発表

(なし)

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・計画書訂正：P17 奉仕プロジェクト委員長を小野信→山口和拡に訂正
- ・西日本豪雨への募金をお願いします。
- ・次週は休会次々週はガバナー補佐公式訪問です。

[例会変更情報]

- ・三島 RC：7/25(水) 呉竹 時間変更 18:30~
- ・三島西 RC：7/19(木) 休会

出席報告


委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	メークアップ*	修正出席率
前々回	17/21名	80.95%	19/21名	90.48%
今回	17/21名	80.95%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：紀平幸一・森田修史・小島昭男
土屋雄三
- ・前々回の MU 者：雨宮演邦 (6/27 三島 RC)
木内昭夫 (6/27 長泉 RC)

スマイル報告

親睦友好委員長 原田精治

	本日のスマイル	1,000円
	スマイルの累計	16,000円

□山口和拡

おかげさまで無事あやめ祭終わりました。ありがとうございました。

□管理運営委員会

委員長：雨宮演邦

・クラブ管理運営にあたり、まずお互い理解し合い信頼、親睦を深め、信の友人と呼べる仲間作りに寄与して行きたいと思えます。お互い尊敬し合磨き抜かれた最高の信の共につながることの基本を進めて行きます。

・古藤田会長の進める「会員になりたい、会員であり続けたい」を実現できる運営をしていきたい。

・会員増強はもとより各委員会の調和、充実を図って行きたい。各委員会の目標達成に向け、協力し合って全体を進めて行きたいと思えます。

□親睦友好委員会

委員長：原田精治

・会員間の親睦を深めるための事業

・例会時における受付業務や例会場への案内等

・友好クラブ 京都乙訓 RC 相模原西 RC との交流事業の企画、実施

□会報委員会

委員長：土田 哲

毎例会を正確に記録した会報を作成し、会員への情報提供を行い、会員相互の親睦に寄与するように活動いたします。

・例会の記録、報告等を正確に掲載する。(正確な記録)

・ロータリーの知識、情報を豊かにする記事の掲載に努める。(情報発信)

・内容の正確性の担保、省力化の観点から例会での発言者に電子データでの原稿提出をしていただくよう努める。

(正確性、省力化、情報化対応)

・見やすさ、読みやすさを考慮した会報の作成に努める。

(魅力的、出席率向上)

・会員の皆様には、卓話担当者にかぎらず、魅力ある投稿をしていただき、クラブ全体で、より良い会報作成へのご協力をお願いいたします。(協力、親睦)

□会場監督(SAA)

委員長：小野 信

会場監督としての職務を理解して、例会が楽しく秩序正しく運営されるように努めます。

親睦友好委員会との連携を深め、会の進行をスムーズに行えるよう努めます。

会員の理解と友好が深まるような席替えを工夫します。

□会員増強委員会

副委員長：飯田鍵吾

紀平委員長に代わり副委員長飯田が発表致します。

計画書記載の項目を熟読されご理解をお願い致します。

ロータリークラブの活動維持、活性化に会員の補充・増員は必須事項であり増強は本年もクラブの重点事項の一角である。

1. クラブ会員の増強

2. 退会防止の二点について取り組みます。

□公共イメージ向上委員会

委員長：長友範充

公共イメージ向上委員会の役割は、クラブとロータリーに対する地域社会の認識とイメージの向上を図ることと認識しております。

現在当クラブの主な広報手段は、新聞、ホームページ、フェイスブックですが、そのときに応じて他の方法により、当クラブの活動や情報を広く地域に提供し、伊豆中央RCの認知度、またイメージを高めたいと思えます。

□奉仕プロジェクト委員会

委員長：山口和広

ロータリークラブは、地域社会に貢献する為に組織された団体です。私たちは、そのメンバーの一員である事に誇りを持ち、日々の生活に生かして行く喜びを分かち合いたいと思えます。伊豆中央ロータリーに参加している私たちは、奉仕の心を持つ人の集まりです。113年前親睦と友情の大切さに仲間同士が集まりました。程なく奉仕の考えが芽生え、組織も成長して行きました。今は、地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を越えた素晴らしいことを生み出せる団体となりました。今年度のRI会長バリー・ラシン氏は、「BE THE INSPIRATION」と提案されました。その基本方針の中でも、今日直面する課題に「勇気・希望・創造性」で正面から立ち向かうよう訴えています。ロータリー創始者のポールハリスは「ロータリーは世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」と述べました。世界120万会員の一人としてロータリークラブ活動に参加する事から、一人一人の自己表現に結びつくと思えます。但し、各クラブは独立したクラブであり、地域独特の活動があると思えます。この一年、奉仕の理念について勉強し、並行して、地域で行動する事で、少しでも共鳴してくれる人を増やし、地域社会から支持を得る事が出来ると思えます。

古藤田博澄会長の思いに寄り添いながら、ロータリー財団と共に奉仕活動に力を注ぎ、行動したいと思えます。ご協力をお願いします。

□インターアクト委員会

委員長：竹村淳一郎

委員長 竹村、原田副委員長、小林委員、3名で1年間活動いたしますのでよろしくをお願いします。

内容は計画書通りです、また古藤田会長の事業計画に沿って奉仕プロジェクト委員会の一委員会として役目を果たしていきたいと思えます。

□米山委員会

委員長：飯田鍵吾

昨年度は、伊豆中央RC実施開催のIMにて「米山梅吉翁・米山記念館・米山学友会」等をテーマに、梅吉翁の足跡とその考え方を学び直し、米山記念館の存在意義を再認識する機会を得ました。

会員の皆様が、身近にある記念館に通われる機会を増やして頂くことをお勧めします。

□ロータリー財団委員会

委員長：石井政一

ロータリー財団委員会では、財団の取り組みを理解し、財団への寄付と補助金の積極的な活用を推進・支援する。

・本年度財団補助金プログラムを企画・申請・報告し、奉仕プロジェクト委員会他と協力し実施する。

・本年度重点目標の世界ポリオデープロジェクトに協力・実施する。

□クラブ研修リーダー

土屋龍太郎

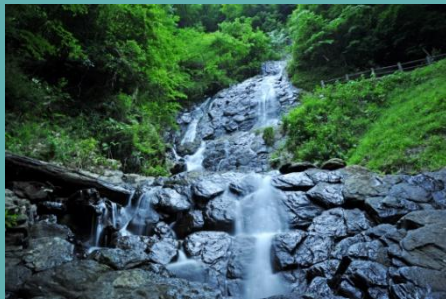
継続的な勉強が、ロータリアンの矜持。

「4つのテスト」、「ロータリーの目的」、「中核的価値観」等に対する理解を深めるための研修活動をできるだけわかりやすくを念頭に実施します。

更に、RIと財団の方向性を定めて戦略計画と、その実現に向けた3つの目標を理解し共有したいと思えます。

今般、ロータリー情報をいくつかのジャンルに分けて整理しました。

それを、共有する方法を模索しています。ご意見をお寄せください。



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2540回例会

2018.07.24(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：滑沢溪谷（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱 我らの生業

会長挨拶

会長 古藤田博澄



本日は、西原ガバナー補佐の公式訪問です。心より歓迎いたします。また、野球連盟田方支部のみなさん、そして三島ロータリークラブ高原さんもお訪問ありがとうございます。後ほど、ご挨拶を賜りたい

と存じます。

先週は、例会の休みを利用して「奉仕プロジェクト委員会」がふびすやさんで開会されました。伊豆総ミュージアムの進捗状況、西日本豪雨、ポリオ募金活動の検討、修善寺駅前大掃除への参加促進など幅広くディスカッションがなされました。

伊豆総ミュージアムについては、先週末、開設場所となる『いずペロ』の展示用内装工事もほぼ終了し、今週26日には、現地で高校側と伊豆ペロとで開設準備に向けた打ち合わせを行うことになりました。8月27日のオープンが楽しみです。

西原ガバナー補佐におかれましては、期首に掲げた「伊豆半島のロータリーは一つ」のテーマに向け、静岡第一グループ9クラブの会長幹事を力強いリーダーシップで牽引しているその行動力に感服いたしている次第です。8/30の第4回目となる会長幹事会は、伊豆中央の仕切りで、ジオリア訪問そしてサンバレー富士見での懇親会が計画されており、「伊豆半島のロータリーは一つ」の具現化に向けまた一歩前進することになります。

さて、本日は前年度決算報告です。よろしくお祈りします。

ゲスト・ビジター

副会長 小島昭男

- ・西原孝次 第1グループガバナー補佐（三島 RC）
- ・浅倉幸久 ガバナー補佐事務局（三島 RC）
- ・石井吉一様 静岡県野球連盟田方支部長
- ・諸伏正行様 静岡県野球連盟田方支部
- ・高原敏廣 地区学友委員会委員長（三島 RC）

慶事発表

- ・入会記念日：7月28日 石井政一

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・インターアクト短期青少年交換派遣生募集案内
- ・西日本豪雨への募金をお願いします。
- ・世界ポリオデープロジェクトに関する依頼
- ・2018-19年度ガバナー・ミニ・デズグネット候補者推薦
- ・規定審議会賦課金の減額 1\$50→1\$
[例会変更情報]
- ・三島 RC :
 - 8/8 (水) 三島プラザホテル (ガバナー訪問)
 - 8/15 (水)・8/29 (水) 特別休会
 - 8/22 (水) 夏の家族会
- ・三島西 RC :
 - 8/9 (木) →8 (水) (ガバナー訪問)
 - 8/16 (木)・8/30 (木) 特別休会
 - 8/23 (木) 夏の家族会
- ・せせらぎ三島 RC :
 - 8/10 (火) →8/8 (水) (ガバナー訪問)
 - 8/17 (木)・8/31 (木) 特別休会

□伊豆中央 RC

- ・次週はタイトンブリ RC 報告会・第2回理事会
- ・次々週は8/8 (水) 三島プラザにてガバナー訪問です

出席報告


委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	19/22 名	86.36%	21/22 名	95.45%
今回	17/22 名	77.27%	会員総数	23 名

- ・ 今回の欠席者：紀平幸一・飯田鍵吾・土屋龍太郎
雨宮演邦・小野憲
- ・ 前々回の MU 者：飯田鍵吾（6/20 トンブリ RC）
紀平幸一（7/12 三島西 RC）

スマイル報告

親睦友好委員会 土田 哲

	本日のスマイル	13,000 円
	スマイルの累計	29,000 円

- ・ 西原孝次（G 補佐）
事務局の浅倉君と一緒に初めて例会に伺いました。本日はよろしくお願ひ致します。
- ・ 高原敏廣（三島 RC）
8/5 三島文化会館で、財団学友会主催の文化祭を午後 1 時より開催します。初めての試みでどうなるかわかりませんが、たくさんのメンバーの参加を期待しています。
- ・ 古藤田博澄・水谷隆一・小野信・土田哲・小島昭男
原田精治・竹村淳一郎・山口和拓・長友範充
西原 G 補佐・浅倉事務局の訪問を歓迎いたします。新第 1 グループ初年度大変だと思ひますが、よろしくお願ひ致します。

委員会報告

- ・ 出席委員会（委員会事業計画） 委員長：土屋雄三
ロータリアンの基本は例会出席とロータリーの友を読むことと言われています。
例会出席を通して、メンバー相互の親愛感と友情を醸成出来るように協力してゆきましょう。
100%出席を目標にしましょう。
やむなく欠席する場合は事前に連絡し、必ずメイクアップをお願いします
- ・ 奉仕関係委員会連絡会議 奉プロ委員長：山口和拓
 - ・ 伊豆総ミュージアムの開所式には全員参加が望まれる。
 - ・ 月 1 回の修善寺大掃除については、当委員会を中心にクラブメンバーの大勢の参加を図る。
 - ・ エンドポリオ活動は公共イメージ向上のためにも、昨年同様高校生との募金活動が望ましい。
 - ・ 米山梅吉翁を世の中に広く知ってもらふ活動をする。
 - ・ クラブ管理運営委員会のオープン例会の参画
 - ・ 西日本豪雨の募金活動をしたい。

田方少年野球助成金贈呈

長年、我がクラブが青少年健全育成事業の一環として支援している少年野球連盟に恒例の助成金を贈呈いたしました。

ガバナー補佐公式訪問

2620 地区静岡第 1 グループ

ガバナー補佐 西原孝次



三島 R.C の西原です。私はロータリー歴 27 年になりますので、当クラブの皆さんの中には面識のある方も多く、安心して訪問する事ができます。

今年度から新グループを編成し、各クラブを廻っています。まず 7 月 10 日に下田 R.C から始まり、旧第 1 分区を訪問しました。私は旧第 1 分区の事を何も知りませんので、どんな方達がいるとどこで例会を行っているか等分からない事ばかりで心配でした。また旧第 1 分区の方達も、私（西原ガバナー補佐）がどんな人物で、どのような話しをするのか気になっていたと思います。そこで 30 分の卓話にてお話しをさせて頂きました。

旧第 2 分区の皆さんも、旧第 1 分区のクラブについて知りたいと思います。私の役割は、計画書に載せてあるように「伊豆半島のロータリーは 1 つ」という事で、第 1 分区と旧第 2 分区を早く 1 つにまとめていく事だと思っています。旧第 1 分区の方達も同じロータリアンです。旧第 1 分区の皆さんは素晴らしい方達ばかりですので、ぜひ交流を図って知り合いを増やして頂きたいと思ひます。

ガバナー補佐の役割は、ガバナーを補佐する事と、グループ代表として地区・地域との連携を図る事です。地区の事は、それぞれ計画書に載せてあります。本日は時間がありませんので、次回お話ししたいと思ひます。今年 1 年よろしくお願ひ致します。

富士山のふもと文化祭について

地区学友委員会委員長

高原敏廣（三島 RC）

伊豆中央 RC には、GG 事業の支援を頂き心から感謝いたしております。
今回のお願ひは、8 月 5 日、午後 1 時より開催予定の財団学友会主催の文化祭への参加についてです。財団からのメイクアップカードも出ますので、多くのメンバーの参加をお待ちしています。
内容等は配布済みのパンフレットにありますので、宜しくお願ひいたします。

前年度一般会計決算報告（総会）

長友範充

2017-18 年度一般会計が長友範充直前会長より、また監査報告が木内昭夫監事より行われました。
（詳細は 2017-18 年度決算報告書を参照）



2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 原田 精治 S.L. 森田

斉唱 奉仕の理想

伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2541 回例会

2018.07.31 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：河津七滝 釜滝 (伊豆半島ジオパーク)

会長挨拶

会長 古藤田博澄



先週は、西原ガバナー補佐の公式訪問でした。西原さんも挨拶の中で言われてましたが静岡第1グループにとってまずはこの1年9クラブの『交流』の場づくりをして、互いを分かり合うことで信頼のキズナを強くすることがこの先

の「伊豆半島のロータリーは一つ」へと向かうために必要不可欠な活動であることは間違いのないことです。

さて、東京2020オリンピック開催まで2年をきりました。自転車競技の開催地であるこの地域も、産官学が連携して総力を結集し、できることをやるのが求められます。この2年の活動がこの地域の未来につながるよう各会員の皆さんも関連する諸団体を通して積極的にこの大イベントにかかわり『民の力』を發揮しましょう。

我がクラブが全面的にバックアップしている『伊豆総ミュージアム』プロジェクトも、その活動の一環と云えます。26日には、現地で高校側といわずベロ側とで開設準備に向けた打ち合わせを行いました。8月27日に向け着々と準備は進んでいます。財団プロジェクトといえば、一昨年、狩野川公園に設置しました「サイクルボード」の補修を、伊豆総合高校の寺井先生の声掛けで、建築研究部の生徒たちが技術研修の一環として、先週一週間かけて作業してくださいました。2年前の新設時に戻ったようにきれいに補修してくれました。

さて、本日はトングリ訪問報告会です。よろしくお願いします。

慶事発表

- ・入会記念日：8月 2日 長友 範充
8月 20日 飯田 健吾

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・次週例会は8月8日(水)ガバナー公式訪問、会場は、みしまプラザホテルです。
- ・映画「プレス」のご案内：28才でポリオとなり36年間人工呼吸器とともに世界一幸せに生きた男。
- ・西日本豪雨災害義援金の募金：本日もよろしくお願ひします。
- ・7月21日伊豆日々新聞に暑中見舞の広告を掲載
- ・本日は例会後第2回理事会です。

出席報告


副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	17/21名	80.95%	19/21名	90.48%
今回	17/22名	77.27%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：紀平幸一・木内昭夫・土田 哲
雨宮演邦・小野 信
- ・前々回のMU者：土屋雄三 (7/6 せせらぎ三島RC)
紀平幸一 (7/12 三島西RC)

スマイル報告

親睦友好委員会 土田 哲

	本日のスマイル	6,000円
	スマイルの累計	35,000円

(慶事のみ)

委員会報告

奉仕プロジェクト委員会 委員長：山口和祐
8月3日(金) 17:00~18:00 まで 葦山狩野川祭花火会場にて募金活動をします。御協力をお願いします。

長友 範充

本日は6月に行われましたタイ・トンブリ RC 訪問の報告をさせていただきます。今回の訪問は15名という大変多くの方にご参加いただきました。また、その後に行われたトンブリ RC60周年記念事業（贈呈式）にも、飯田・中山会員にご出席いただきました。

まず、参加された皆様に御礼申し上げたいと思います。

今回の訪問の目的は、昨年度当初に計画したように、37年にわたるトンブリとの姉妹関係を解消し、早船基金を整理することにあります。

その理由は、長期にわたりトンブリ RC との交流は、少人数のメンバーでのみの交流にとどまり、事業協力もなく、この先も交流が進展する可能性が低いということです。

ここで、トンブリ RC について、そしてトンブリと伊豆中央の関係・歴史をふり返り、37年間という長い友好の歴史を少しでも覚えておいていただきたいと思います。

まず、トンブリ RC についてですが、タイで最初のクラブはバンコク RC で1930年カナダ アルバータ RC とプリンス・プラチャラ（ラマVの息子）によって設立されたようです。このクラブは王室ご用達で英語でのクラブだったようで、タイで2番目のタイの住民に則した、タイ語でのクラブをつくらうということになり、1958年にトンブリ RC が設立されたようです。

現在のトンブリ RC はメンバー数102名（2018年6月）、シーロムのナライホテルを例会場としています。

当クラブとの関係は1980年に友好クラブ締結、そして2000年に姉妹クラブを締結しています。またこの時期にはMGとして、山間過疎地の給水設備の設置、僻地の学校における衛星放送教育の整備、病院への新生児用人工呼吸器の寄贈、自閉症児童治療センターへのリハビリ器具の提供など多くの事業が行われていたようです。

私が、最初にトンブリを訪問したのが2006年2月、玉置先生が会長で40周年の年度です。この40周年にはトンブリから16名の方が来られています。この年度は自分が国際奉仕・貧困緩和委員長でしたので、2月に40周年式典のお礼かたがた訪問したのが最初ではないかと思っています。

37年という長期間にわたるトンブリとの友好関係の中で私が知っているのはここ10年程度ですが、それ以前には活発な交流がありました。それには過去の先輩方、特に早船さんの功績が大きかったと思います。

今回の訪問ですが、メンバーその他オブザーバーを含めて15名でタイを訪問し、例会にはメンバー9名で参加しました。今回の訪問では、会長自ら空港まで迎えに来られたり、バスにて観光していただいたりと大変なおもてなしを受け、その中で姉妹関係解消を表明するのは心苦しいものがありましたが、例会の中で今までの友好へのお礼と姉妹関係を解消したい旨を伝え、今後は一般的な友好関係として交流していくことを確認しました。

公式な姉妹関係は解消しましたが、友好関係があることには変わりなく、こちらがタイに行く時、またトンブリのメンバーがこちらに来られるときには、ぜひ連絡して例会に出席するなど、友好を保っていただきたいと思います。



飯田 健吾

長友会長他、当クラブメンバーと諸事情がございまして同行できませんでした。

姉妹クラブ協定の解消は誠に残念であります。時期を得た決断であったと理解しております。

1. 6月20日（水） トンブリ RC 夜間例会に出席
中山君が壇上に立ち御礼の挨拶を述べました。
2. 6月21日（木） 早朝（AM5:20）ホテル出発
12:00 バンコクより 約600km ランパーン小学校に到着、小学生に昼食を手配、食事のお手伝いをする。
水道浄化装置の贈呈式に出席し、現場、現物を確認した。その後、車で約2時間30分明日の目的地チェンマイに向かう。
3. 6月22日（金） チェンマイ 「Sai Sai 中央病院」 での透析治療装置の贈呈式に出席
トンブリ RC+チェンマイ RC+大阪心斎橋 RC+伊豆中央 RC 等のグローバル補助金による事業、その事業に我がクラブが、早船基金より送った100万円が使われました。
トンブリ RC の仲間と昼食を済ませ、PM3:00 バンコク市内のホテルへ向かう。
4. 6月23日（土） ウタイご夫妻のご招待にて中山・飯田・トンブリ RC パイブーン君他2名と夕食会に参加
6月24日（日） 帰国の途に



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2542 回例会

2018.08.08 (水) 於 みしまプラザホテル

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：菰池・白滝公園（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA (三島 RC) S.L. (三島 RC)

斉唱 君が代・奉仕の理想

会長挨拶

会長 古藤田博澄



三島 RC 会長 堀内満喜子

皆さんこんにちは！三島 RC 会長の堀内でございます。

本日は今年度とても大切な例会になります。第2620地区星野喜忠ガバナー・小俣理美地区幹事そして、西原孝次ガバナー補佐・朝倉幸久ガバナー補佐事務局長・山田敏博ガバナー補佐事務局をお迎えしての公式訪問例会です。

星野ガバナーには、連日暑い中ロータリ活動でお忙しい中訪問いただき、心より感謝申し上げます。また、本日は伊豆中央 RC・三島西 RC・せせらぎ三島 RC との 121 人の合同例会となりました。どうぞ皆様よろしく申し上げます。

今日の開会点鐘は、皆さん不思議に思ったのではないかと考えています。

実はこの鐘は特別な鐘でございまして、その理由は後ほど星野ガバナーからお話していただけたと思います。また、今年度は新しい形でそれぞれ4クラブの会長さんに会長挨拶をお願いいたしました。幹事報告も同様4クラブの幹事さんをお願いしました。各クラブにとりまして大事な例会です。今日の例会が有意義な例会となることを願っております。

午前中は三島 RC・伊豆中央 RC の会長・幹事懇談会が、和やかにスムーズに行われたことを報告致します。また、例会終了後に三島西 RC・せせらぎ三島 RC の会長・幹事懇談会がございまして、星野ガバナーには、大変長い時間になりますがどうぞよろしくお願い致します。

今年度、伊豆中央では、財団プロジェクトを伊豆総合高校と協働して、修善寺駅南口すぐ隣の『いずべろ』さんの一部をお借りして『伊豆総ミュージアム』を開設します。書道部・写真部・美術部の文化部の生徒たちによる作品を中心に展示するほか高校と地域を結ぶ拠点として、ワークショップ等イベントも企画検討中です。この場所が、生徒達の学びの場となることに加え、2020 オリンピックの機運を高め、世界ジオパーク伊豆を発信することで、地域の未来づくりにつながればとの思いを込めたプロジェクトです。8 月末にはオープンいたします。今後皆さんにも何らかのカタチでご案内申し上げますので、是非お立ち寄りいただければ幸いです。

ゲスト・ビジター

- ・星野 喜忠 第 2620 地区ガバナー
- ・小俣 理美 第 2620 地区幹事
- ・西原 孝次 第 1 グループガバナー補佐
- ・浅倉 幸久 ガバナー補佐事務局長
- ・山田 敏博 ガバナー補佐事務局

出席報告

委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	17/22 名	77.27%	20/22 名	90.91%
今回	17/22 名	77.27%	会員総数	23 名

・今回の欠席者：紀平幸一・雨宮演邦・小野 憲
原田精治

・前々回の MU 者：雨宮演邦 (7/18 せせらぎ三島 RC)
紀平幸一 (7/18 三島 RC)
飯田健吾 (7/14 米山運営委員会)



【自己紹介】

大月市生まれ東京育ち。曾祖父は静岡県島田市の出身。父は同県藤枝市出身。

職歴 大学卒業後、1967年～2000年までトッパン・ムーア(株) (現社名トッパン・フォームズ(株)) 勤務。1981年から6年間マレーシア合弁会社の総支配人を勤めた。

退職後、大月市へ帰郷し、現在は国指定重要文化財「星野家住宅」当主／富士納豆製造所代表。祖父が北海道帝大の出身で在学中に納豆菌を学んだことをきっかけに、大月市に納豆製造所を設立。当時(昭和10年)の山梨県には納豆を食べる習慣がなく、納豆という食文化の伝道からスタート。

【ロータリーと私】

帰郷を機に2001年、大月ロータリークラブへ入会。祖父の代から3代目のロータリアン。

【R I 会長テーマ・ロータリー賞】

バリー・ラシン R I 会長のテーマは“BE THE INSPIRATION” (インスピレーションになろう)。ロータリークラブの活動はもとより、個々のロータリアンもその言動や行動を通して、地域社会の人々へも良いインスピレーションを与えられるよう努力しよう。また、クラブ活動を活性化して、ラシン R I 会長の掲げる「ロータリー賞」に該当するよう努力しよう。

【R L I 導入準備】

R I L の導入準備の年度となる。ガバナー月信などで「R L I とは？」というところから広報し、地区大会に講師を招聘したセミナーを開催し、体験できる機会を設けたい。

【依頼事項】

地区目標の達成 今年度の14の地区目標を再確認し、目標達成に向けた活動をお願いします。

地区大会 10月27(土)、28(日)の両日、甲府市の甲府富士屋ホテルで開く地区大会は年に一度の地区最大の行事。多くの会員の皆様のご登録とご参加をお願いします。地区内のロータリアンがクラブや、地区委員会の活動成果や進捗状況を共有できる、有意義な大会にしたい。

R I 国際大会 2019年6月1日(土)から5日(水)まで、ドイツ北部のハンブルクでの開催。国際ロータリーに所属しているということを大いに実感できる絶好の機会。地区ナイトを開催するので多くのロータリアンの登録をお願いします。



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2543 回例会
2018.08.21 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：雲見 烏帽子山 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 中山 博司 S.L. 原田 精治

斉唱 それでこそロータリー

会長挨拶

会長 古藤田博澄



8月8日は4クラブ合同によるガバナー公式訪問でした。

例会前の約一時間、星野ガバナーと西原ガバナー補佐、伊豆中央は会長幹事と小島副会長出席のもと面談が行われました。

星野ガバナーからの話の要点は、第一に『会員増強』、弊クラブの現状としてここ数年減少傾向であることに触れ、会員数 25 名 (現在 23 名) をなんとかキープしていきましょう。との話がありました。

第二は、会員増強に関連することでもありますが『公共イメージの向上』でした。地元の静岡新聞、伊豆日日新聞へクラブ活動のニュースリリースをこまめに出して、記事にもらうことでクラブの存在価値を広く一般に知らしめることで増強につなげていきましょう。面談の中で、私の方から 8 月 2 日と 3 日に実施した西日本豪雨災害募金の掲載記事を提出、合わせて、8 月下旬オープン予定の『伊豆総ミュージアム』の紹介をいたしました。星野ガバナーからは、2020 オリンピック、伊豆世界ジオパーク等に積極的にかかわり、ロータリークラブとして地域の未来に向けた活動、すなわちインスピレーションにろう！の先駆的役割を果たして欲しい旨の話がありました。

第三は、RLIの件です。これは、卓話でも語られた通り、日本のロータリー100年を迎えるにあたり、次の100年をつくるための、人材育成への取り組みであること。地区大会の初日には重点的に研修を行うことを熱く語られました。

星野ガバナーとの面談は、大変有意義な時間でした。

さて、本日は会員増強・地区財団セミナー報告です。よろしくお祈りします。

慶事発表

・会員誕生日：8月25日 小野 憲

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・次週例会は相模原西 RC より 5 名様のご来訪されます。お出迎え等宜しくお祈り致します。
- ・西日本豪雨災害義援金、募金と合わせて 10 万円をガバナー事務所に送金致しました。
- ・2005-6 年度鈴木亀雄パストガバナーの訃報が届きました。ご報告致します。

出席報告


副委員長 小林貞夫

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	16/22 名	72.73%	21/22 名	95.45%
今回	15/22 名	68.18%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：飯田健吾・小島昭男・土田 哲
雨宮演邦・小野 信・土屋雄三
- ・前々回の MU 者：土屋雄三 (7/20 せせらぎ三島 RC)
紀平幸一 (8/8 三島 RC)
雨宮演邦 (8/9 三島西 RC)
木内昭夫 (8/10 裾野 RC)
土田 哲 (7/31 北海道 E クラブ)

スマイル報告

親睦友好委員会 原田精治

	本日のスマイル	1,000 円
	スマイルの累計	36,000 円

・紀平幸一：ご無沙汰致しました。

西日本豪雨災害支援募金活動報告

社会奉仕委員長 山口和拓



8月3日には、猛暑の中での募金活動、お疲れ様でした。大人の方をはじめ、子供たちがお財布の中から貴重なお小遣いを寄付してくれました。本当に、胸がいっぱいになりました。寄付していただいた皆様に心より感謝申し上げます。

8月5日13時より、飯田晃司様立会いのもと募金箱を開封し集計させていただきました。お預かりした募金は、伊豆の国市狩野川花火大会のお客様のお名前にて静岡新聞の義援金受付事務局へ送らせていただきます。ありがとうございました。

募金箱総合計 55,388円

地区セミナー報告

地区財団セミナー報告

ロータリー財団委員長 石井政一



ロータリー財団は、1917年にアーチ・クランプの提言と26.5ドルという小さな寄付でスタートしました。2017年6月には、発祥の地アトランタで100周年を祝うセレモニーが大々的に行われました。

ロータリー財団はロータリアンの寄付により維持されていますが、年次基金・恒久基金・ポリオプラスなどその他の寄付に分類されます。その年次寄付は幅広くロータリー活動を支えます。寄付から3年後、寄付額の半分が地区財団活動資金(DDF)として地区に還元されます。ロータリーにとって“年次基金寄付”は大変重要です。

地区会員増強セミナー報告

会員増強委員会 山口和拓



暑い日が続く中、7月14日に富士吉田市民会館で開催されたセミナーに参加してきました。星野ガバナーのお話では、ガバナー所属の大月RCは15名の弱小クラブなので、各セクションを分区内に担当クラブ決めて、全面的に受け持つてもらっているそうです。増強委員会を受け持つ富士吉田RCは、分区の中でも55名規模の最強クラブで、昔ガバナーも輩出しているだけあって、セミナーはスムーズに時間通り進行されました。兎に角、仲間を誘うには自分のクラブに自信が無ければ始まりません。中身が充実してないのに宣伝しても人は集まりません。ロータリアンという言葉に込められたあらゆる意味は非常に重い物

です。例会に来るのが楽しみになるように、私たちは、知恵を出し合い協力しましょう。多様性を認めない発言者がまかり通る世の中ではいけません。みんなロータリアンになって勉強してほしいものです



2018-19

RI 会長 パリー・ラシン ガバー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 中山 博司 S.L. 原田 精治

斉唱 それでこそロータリー



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2544回例会

2018.08.28(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F

TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：修善寺奥の院（伊豆半島ジオパーク）

会長挨拶

会長 古藤田博澄



先週の例会は、会員増強・地区財団セミナー報告でした。

パリーラシン RI 会長からメッセージが届いていたので、その要点をお話します。

会員増強の要点は、「ロータリーの活動をより多くの人に知ってもらう」ことにある。クラブが主体となって『地域のために役に立つ活動』を行うことで、地域の未来づくりを牽引している団体であることを認識してもらうことが重要である。

公共イメージ強化に向けてのアイデアとしては、ホームページ、フェイスブック、ツイッター等のソーシャルメディアの活用、地元メディアへのニュースリリース。加えてインターアクト・ローターアクトによる青少年育成・若い職業人との交流の場づくり、さらには「ロータリーデー」(オープンロータリー)の開催による直接的なアプローチなどが考えられる。といった内容でした。

昨日『伊豆総ミュージアム』オープンいたしました。記念式典には菊地市長、深澤校長先生をはじめ多数ご出席いただきました。式典の後、菊地市長からは、これからもロータリークラブには、地域未来づくりの先駆者としておおいに期待するとのお話をいただきました。

本日は、相模原西 RC から6名の皆様がお越しです。来年2月23日の交流会に向け最高のおもてなしができるよう、打合せよろしくお祈りします。

さて、本日は「天野佐代里伊豆の国市議会議長をお招きしての卓話」です。よろしくお祈りします。

相模原西ロータリークラブ挨拶

井口一也君

本日は新年度のご挨拶に6名で伺わせていただきました。古藤田会長年度がより良くなることを祈念すると共に、相模原西 RC も、少しでも関わられたらと思います。

本日は暖かい歓迎ありがとうございます。今後とも宜しくお祈り致します。

ゲスト・ビジター

副会長 小島昭男

- ・伊豆の国市議会 議長 天野佐代里氏
- ・相模原西ロータリークラブ
唐津 昇君・井口一也君・金山茂雄君・義澤 彰君
菅野孝司君・本間健士君

慶事発表

- ・奥様誕生日：8月30日 土屋龍太郎奥様 洋美様

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・天野さん卓話ありがとうございます。
- ・相模原西の皆様、ようこそお越しくださいました。
- ・先週木曜日 2590 地区クラブ基盤強化セミナーPART II に行ってきました。
- ・来週は社会・国際奉仕セミナー報告の予定でしたが、雨宮エレクトの卓話に変更致します。

出席報告

副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	メンバー	修正出席率
前々回	17/22 名	77.27%	19/22 名	86.36%
今回	16/21 名	76.19%	会員総数	23 名


- ・今回の欠席者： 土田 哲・森田 修史・小林貞博
小野 信・土屋雄三
- ・前々回の MU 者： 紀平幸一 (8/10 せせらぎ三島 RC)
雨宮演邦 (8/10 せせらぎ三島 RC)

社会奉仕委員長 山口和拓

8月25日(土)第36回少年野球田方大会に出席してきました。

8月27日(月)伊豆総ミュージアムオープン式典に出席してきました。

こうして青少年の支援を出来ることは、ロータリークラブならではのであります。これからも伊豆中央ロータリークラブならではの奉仕活動に御協力をお願いします。

	本日のスマイル	22,000円
	スマイルの累計	58,000円

- ・相模原西 RC (井口・金山・唐津・本間・菅野・義澤)
本日は新年度のご挨拶に、新人会員を含め6名で伺わせていただきました。本日は宜しくお願ひ致します。
- ・水谷・原田・小野憲・長友
天野さん、ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願ひします。
- ・古藤田・雨宮・水谷・原田・小島・山口・長友
相模原西 RC の皆さん、本日はありがとうございます。

卓話

「議会はチーム力」 (女性議長として感じたこと)

伊豆の国市議会 議長 天野佐代里氏

韭山町南條生まれ、H21年初当選し現在3期目、伊豆の国市議会議長

□政策・方針

・当初、女性議員なので教育・福祉・子育てを中心という話が多かったが、財源の必要な教育・福祉には地域経済の活性化が必要との考えから、地域経済の活性化と住民の生命と財産を守る防災、この2つを柱に活動している。

□地方議員のなり手不足・若手不足

- ・昨年度の改選で定数17名中新人9名、その中で60才以上が6名と高齢化している。
- ・高齢、また定年退職後の新人議員の方は一つのことをやり終えて議員になったわけで、過去の自分の活動に自信を持っている。それをリセットして新しい考えに挑戦出来るか、柔軟性が求められる。

- ・これからの議員には経営者の感覚が必要であり、兼業禁止に係わる請負要件の見直しなど、自営業者の参画を促進する必要性を感じる。
- ・なぜ議員になったかを問いたい。議員はボランティアや社会貢献ではない。報酬をもらって仕事をしているという自覚を持ってほしい。

□議会がチーム力

- ・議員は一人では何も出来ない。選挙中はそれぞれがライバルであるが、当選したからにはそれぞれの役職をこなしながら目的に向かって意志を統一出来れば、議会としての力を発揮できる。
- ・行政の出してきた議案に対して全体の予算や政策を考えながら、どうしたら実現できるかを考えて行かなければならない。そのような資質が求められる。

□女性議員

- ・伊豆の国市は女性5名で静岡県でもトップの比率、しかし女性議員が増えれば議会の質が向上するわけではない。
- ・女性と男性では考え方などに明らかに差がある。それぞれの個性を認め、また個性を活かした活動が求められる。

□最後に

- ・女性が活躍出来る地域には発展がある。それぞれ共働し、またそれぞれの役割を果たしていくことが必要。
- ・若く、また経営者感覚を持った方に積極的に政治に参加していただきたい。

質疑

- ・原田：新人議員の分析をされているが、それを新人議員に伝えているか？
天野：直接伝えている方もいるし、また委員長やその方に近い方から伝えてもらうようにしている。
- ・山口：10年後の伊豆の国市で一番心配なことは？
天野：人口減少など問題は多いが、あまり悲観していない。日本、またこの伊豆にしても素晴らしい所でありまだまだ良くなる余地がある。





伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2545回例会

2018. 9. 4 (水) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：城ヶ崎海岸いがいが根 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 パリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱 「君が代」「我等の生業」

会長挨拶



先週の卓話は天野さんでした。商売も行政運営も基本的にその理念は一緒。すなわちロータリーの奉仕の理念と一致することを天野さんは、議長としての実体験から証明してくれました。

『商売繁盛とは、ただ金が儲かればいいというものではない。人との出会いや関係を大事にするということだ。商いは縁結び。良縁に恵まれれば商売繁盛。商売とはそういうものだ。』とは、たしか松下幸之助氏の言葉。

『最高の品質と心のこもった行動を通じて、お客様の満足を追求し、世界の人々の健康で豊かな社会の実現に貢献します。』『商売とは、どうやって売るかではない、どうやって買っていただくかだ。』とはロータリーの友 8月号のアサヒグループ会長の泉谷さんの経営理念。表現はそれぞれに違えども、その根本は、三方よしであり、また CSR であることには変わりはないようです。

相模原西クラブの皆さんとの懇談の中でも、今後の交流の仕方について様々な意見交換がなされましたが、要は、表面的で形式的なやり方から、より無理なく、楽しく、真の友情を深められる交流の仕方を考えていこう。これからも長

く交流関係をつづけるために。といった方向で考えていくことになりました。

ロータリークラブの活動も『良い縁結び』の場づくりとなればと考えます。

さて、本日は『雨宮会員の卓話です。』よろしくお願ひします。

出席報告

副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	メークアップ*	修正出席率
前々回	15/22 名	68.18%	19/22 名	86.36%
今回	18/21 名	85.71%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：竹村・土屋雄三・森田
- ・前々回の MU 者：雨宮演邦 (8/10 せせらぎ三島 RC)
飯田健吾 (8/18 米山運営委員会)
土屋雄三 (8/29 三島 RC)
土田 哲 (8/13 北海道 E クラブ)

スマイル報告

親睦友好委員長 原田精治

雨宮演邦

つたない話を歯を食いしばって聞いていただきありがとうございます。

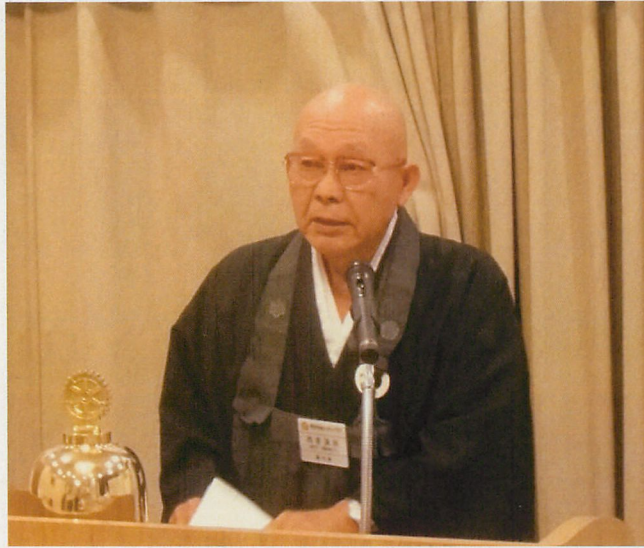
(本日のスマイル合計：¥4,000-)

幹事報告

幹事 水谷隆一

台風 21 号接近のため休会もあり得たので、本日の食事はサンバレー富士見さんと相談してカレーライスにさせていただきました。

地区大会のリーフレットを配布いたします。ご参加をよろしくお願いいたします。次週卓話は新入会員卓話、小野憲会員です。



「お寺のこぼれ話」

あるお通夜の席でのことです。大体御焼香も終わるところでした、突然大きな声で「このクソ坊主、静かにしろ！」と怒鳴られました。私はびっくりしてしまいました。

何の事だか分からず、思わずお経をやめて様子を見ました。私のことなら、お経をやめて席を立とうと思いました。横の遺族席を見ました。そしたら私に、いかにも申し訳なかった、是非お経を続けてくださいと私に懇願していました。

この間、1分か2分でした。会場は水を打ったように静かになりました。私もどうしたらいいのか迷いましたが席を立つわけにもいかず、そのままお経を続けることにしました。終わったあとで、事情が分かり、ほっとしました。その時、子供達が飽きて騒ぎ始めて、どうなだめても言うこときかず困り果てて思わず大きな声で「このクソ坊主、静かにしろ！」と怒鳴ってしまった。とのことでした。それにしても驚きました。

また、こんなこともありました。

夏でした、亡くなられて4日目にご葬儀でした。お式も終わり式場から車まで10メートル程を6人で持ち上げ運び出すときでした。もう少しで霊柩車とその時、大きな音とともに、お棺の底が抜けました。ドライアイスの水滴がお棺の底にたまり、ベニヤ板が弱くなっていたのでした。それからが大変でした。

厳粛な場面で、思いもしない事が、時々あるもんです。

人間、生まれてから、成長期の昇り坂、やがて、下り坂、次は、ま坂でおわりです。

ご用心、ご用心。



伊豆中央ロータリークラブ
ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2546 回例会

2018. 9. 11 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町 4 番 9 号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：吉佐美 田牛海岸（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 森田修史

斉唱 「それでこそロータリー」

会長挨拶



16 日の日曜日は移動例会で修善寺駅前大掃除に参加します。この移動例会の目的は、奉仕としての清掃活動に加え、伊豆総合高校の生徒達との交流を深めるという意味もありますので一人でも多くの方の参加をよろしくお願いいたします。

先週の例会で 10 月 27 日、28 日に開催される地区大会のお知らせをいたしました。一般会員の参加は 28 日のみです。特に入会 2 年以内の会員の方におかれましては、年に一度のロータリーのメインイベントですのでご出席のほどよろしくお願いいたします。それからオープンロータリーについてですが、昨年は伊豆総合高校のプレゼンテーションという形で企画・開催いたしました。今年度は、公共イメージ向上＋会員増強への結びつけをテーマに、伊豆中央のここ数年の財団プロジェクト、その他奉仕活動報告を中心に、ロータリークラブの PR を行っていきたくと考えています。今後、会員増強委員会が主体となって準備を進めていくことで、先週の理事会にて決定いたしましたので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

クラブの地固めをしっかりと進め、地域社会に『役に立つ

団体』としてその存在価値を示すことが、最も優先される事柄であると私は強く認識しております。

皆さんひとり一人がロータリアンとしての誇りを胸に、地域社会のインスピレーションになりましょう。

さて、本日は『小野 新会員の卓話』です。よろしくお願いいたします。

出席報告

委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	16/21 名	76.19%	18/21 名	85.71%
今回	22/23 名	95.65%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：石井
- ・前々回の MU 者：土田 哲 (8/21 北海道 E クラブ)
土屋雄三 (8/30 三島西 RC)

ゲストビジター

幹事 水谷隆一

- ・宮本九美 様 (あやめ育英会副会長)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

雨宮演邦：古藤田さん、8 日はご苦勞様でした。今までで一番素敵なお上演だと思います。

山口和弘：色々ありすぎの夏でした。平成の夏も終わりで虫の声。がんばりましょう！

小野 憲：初卓話よろしくお願いいたします。

(本日のスマイル合計：¥10,000-)

慶事発表

会員誕生日

- ・玉置 敏：9 月 24 日
74 歳になります。もう少し
がんばりたいと思います。

入会記念日

- ・木内昭夫





伊豆長岡芸妓組合は全盛期 400 名いた芸妓が現在では 15 名まで減少し、資金難からお稽古の回数を減らしたり芸妓自身が事務方を務めたりと本業に支障が出る事態になっており、このままでは伊豆長岡芸妓の伝統の灯が消えてしまう事が危惧されます。

このような現状をなんとか打破するため、伝統文化支援を目的とした「あやめ育英会」を設立致しました。一人でも多くの方に会員になっていただき、伝統文化としての伊豆長岡芸妓を皆様に支えていただきたいと思います。「あやめ育英会」が軌道に乗ることが、この地域の様々な経済活性化につながっていくことと信じております。御協力よろしくお願い致します。

卓 話 小野 憲 会員



伊豆中央ロータリークラブに入会させていただき、5 ヶ月が経過しました。ロータリーの本質を理解するには程遠いですが、おぼろげに、少しずつ馴染んできている状況です。

まず簡単に自己紹介をさせていただきます。昭和 42 年 旧伊豆長岡町生まれ三人兄弟の次男です。伊豆長岡南小を卒業後、神奈川県 桐蔭学園中・高へ(ハンドボールに所属)、順天堂大学に進学、学生時代に手術の魅力に惹かれ、外科を選択、消化器外科が専門です。数か所の病院で研鑽し、15 年前に現在の伊豆保健医療センターに赴任、平成 24 年から病院長職に就いています。また、田方医師会におきましては 2 年前から副会長を仰せ付かっています。

私が大学卒業当時は、外科は人気がありました。『ハイリスク、ローリターン』のためか、最近は人気低迷、志望者が激減しています。外科医が最初に習得しなくてはならない手術が『1. アップ(虫垂炎) 2. ヘモ(痔核) 3. ヘルニア(脱腸)』です。ここから徐々に難易度が上がり、胆石症、乳癌、大腸癌、胃癌、肝癌、膵癌、食道癌など、10 年程で一通りの手術を経験します。

医療界にはさまざまな問題がありますが、その一つに総医療費増加があります。1 年で約 40 兆円が費やされていますが、税金、保険料、個人負担で賄われています。受診の際にお支払いいただく料金は決して安いものではありません。診療行為に対して決まった料金が設定されていますので、できるだけ優良なサービスを付加するべく心がけています。

わが国には、『皆保険制度』というシステムがあります。料金に差がなく、どなたでも希望する病院を受診できるという世界に誇る制度です。差別なくどこでも一定の水準の医療を受けることができる素晴らしい制度です。

今後、皆様の健康に貢献したいと存じます。何なりとご相談ください。



伊豆中央ロータリークラブ
ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2547 回例会

2018.9.16 (日) 於 修善寺大掃除

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：丹那盆地（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

会長挨拶

16日の日曜日、修善寺駅前大掃除に参加してきました。
ゴミを拾いながら一緒にチームとなった生徒達と生徒会の活動のことや、伊豆総ミュージアムのことなど話をしながらの一時間。有意義な時間となりました。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	18/21名	85.71%	20/21名	95.24%
今回	6/20名	30.00%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：雨宮・石井・小野信・木内・紀平
小島・小林・竹村・土屋雄三・長友
土屋龍太郎・中山・原田・森田
- ・前々回のMU者：竹村淳一郎（8/27 インターアクト）
土屋雄三（8/31 せせらぎ三島）

修善寺大掃除

感謝状

土田 哲 様

あなたは第83回修善寺大掃除に
ご参加いただきました。

私たちの愛する修善寺の街を
共に歩き、共にゴミを拾い、
共に修善寺の未来を考えていただきました。

その善意に対し感謝の意を込めてこれを
送ります。

平成30年9月16日



修善寺大掃除実行委員会
伊豆総合高等学校生徒会長
森 龍星

参加者には伊豆総合高校から感謝状をいただきました。

朝の集合写真





たくさんのゴミを拾いました。



丁寧に一人一人に生徒会長から感謝状が渡されました。



ポリオ撲滅のPRもしてきました。

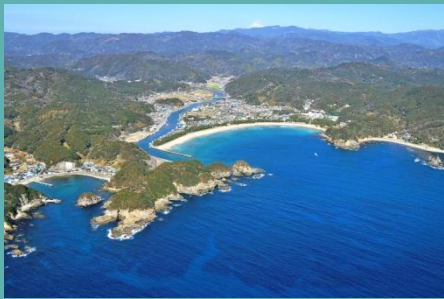


伊豆総ミュージアムの見学をしてきました。

米山記念館秋季例祭

雨平成 30 年 9 月 15 日





伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2548回例会

2018.09.25(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：弓ヶ浜（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガナー 星野 喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷 隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 中山 博司・原田 精治 S.L. 森田修史

斉唱 奉仕の理想

会長挨拶

会長 古藤田博澄



16日の日曜日、修善寺駅前大掃除に参加してきました。ゴミを拾いながら一緒にチームとなった生徒達と生徒会の活動のことや、伊豆総ミュージアムのことなど話をしながらの一時間。

駅周辺を歩いてわかったことで

すが、伊豆総合高校製作による花壇が数か所に設置されていました。そのことはいいのですが、残念なことにその花壇にゴミやたばこの吸い殻が捨てられている。それを拾う高校生。ゴミはゴミを呼びます。1つのゴミを拾わないと同じところにごみは捨てられ、いずれはゴミの山になる。だからこそ、地道に辛抱強くゴミは拾わなければならない。

ゴミ拾いの後、チームごとの反省会で、ごみを捨てる人のモラル、タバコを吸う人のマナーの悪さを指摘する声が出ました。「ごみを捨てる側の人間などほっとけばいい。いわばゴミのような者だ。ごみを拾う側の人間になった生徒達は、この先大人なってもゴミを捨てることはしないだろう。」などと思いながら有意義な時間となりました。この後、生徒達は、伊豆総ミュージアムに行くという事でしたので、我々も同道しました。高校の中でミュージアムのことを知らない人が多いということでの見学です。伊豆総ミュージアムのこれからの活動に期待をし、また伊豆中央としてもできる協力はしていきたいと思えます。

さて、本日は『伊豆総合高校の深澤校長先生をお招きしての卓話です。』よろしくお願ひいたします。

ゲスト・ビジター

副会長 小島昭男

・ 県立伊豆総合高校 校長 深澤富士夫氏

慶事発表



・ 会員誕生日： 9月29日 石井政一
9月30日 飯田晃司

出席報告


小林貞博

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	22/23名	95.65%	23/23名	100%
今回	16/22名	72.73%	会員総数	23名

・ 今回の欠席者： 土田 哲・飯田 健吾・紀平 幸一
小野 信・土屋 雄三・水谷 隆一
・ 前々回のMU者： 石井 政一（9/15 米山秋季例祭）

スマイル報告

親睦友好委員会 原田精治

	本日のスマイル	19,000円
	スマイルの累計	****円

・ 古藤田・小島・木内
深澤校長先生、ようこそいらっしゃいました。
卓話よろしくお願ひします。
・ 竹村
先日は父の葬儀に際し、皆様方のご会葬誠にありがとうございました。

「伊豆総合高校の地域連携について」

伊豆総合高校 校長 深澤 富士夫



本日は、このような席にお招きいただきまして、ありがとうございます。また、日頃から本校のインターアクトクラブに対しまして、御支援と御協力をいただきましてこの場をお借りし感謝申し上げます。西日本豪雨、北海道地震の被害に合われた皆様にお見舞いを申し上げるとともに1日も早く復旧されることを願ってやみません。

本校のトピックスを3点紹介させていただきます。1点目は、全国大会で上位入賞した部活動です。郷土芸能部は全国3位、自転車競技部の女子選手はロード種目で6位に入賞することができました。今年、自転車競技は、日本競輪学校と日本サイクルスポーツセンターが会場でしたので、本校の生徒達は、大会期間中の競技補助員として、延べ110人が立派に責任を果たしてくれました。2点目は、本校は『東京2020教育プログラムのオリンピック・パラリンピック教育実施校』の指定を受けました。パラリンピックに出場した藤田征樹選手を講師に迎え講演をしていただきました。両足義足の選手ですが、自転車競技に挑んでいる気持ちを聞かせていただく中で、『失ったものを数えるな、残されたものを、最大限に生かせ』という言葉が生徒達の心に響いています。3点目は、伊豆中央ロータリークラブ様に多大なる御支援をいただきました『伊豆総ミュージアム』です。入口の看板などの文字には、生徒の作品を使用いただき、文字を書いた生徒も感激していました。今後、インターアクトクラブを中心に、学校の授業では体験・経験できない「学びの場」となるとともに、地域の方々との交流の場となるように、大切に使用させていただきたいと考えております。

(本校の校訓、教育方針、地域との交流活動等については、紙面の関係上、割愛させていただきます。)

7月22日の修善寺大掃除の後、生徒会が自主的に企画し、西日本豪雨の募金活動を修善寺駅前で開催してくれました。私は生徒に、「どうして自主的に募金をしようと思ったの?」と聞くと、「昨年、ポリオ撲滅募金の経験をして、今年も困っている人の為に何かできないかと思いました」と答えてくれました。これは、まさしく、ロータリークラブ様の「青少年健全育成」の取組みが、生徒達の心に残り、生徒達の自主的な行動に繋がった素晴らしい成果であると感じました。

最後に、本校の地域連携や奉仕活動は、修善寺大掃除、文化祭の地域連携、募金活動など非常に活発に取り組んでいると感じています。中でも、大型フォトフレーム、サイクルボード、手作りベンチなどは、その作品にこめた思いや製作時間に比例して、生徒達の自己肯定感の高まりは大きいと思います。これからも、地域との連携を大切にして、生徒達の成長に繋がっていきたいと考えています。今後とも御支援と御協力をお願い申し上げます。





伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2549 回例会

2018.10.2 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真: 井田 明神池 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 森田修史

斉唱 「君が代」「我等の生業」

会長挨拶



「ロータリーの友」7月号に掲載された、活水学院吹奏楽部監督の藤重佳久氏の講演録のことを話します。藤重さんは、高校吹奏楽の世界では、知らぬ人はいない有名な指導者で、私の娘が部長をしている高校の吹奏楽部との交流もあったことから、この記事には目を惹かれました。

この講演録を読んで私は、リーダーとして『人を導く』とはどういうことなのかあらためて考えさせられました。

「いい音が鳴った、みんなの音がそろった。『いい顔、いい声、いい心』心が楽しい気持ちになると音が変わる。」

藤重氏が常日頃、生徒たちに伝えている言葉です。しかしながらこの言葉も数々の失敗経験の上、ようやくたどり着いた境地であると氏は云います。

藤重氏自身の教育方法はこれまで、教え込む、マスト (must) 教育=生徒は「こうしなければいけない。生徒を叱り飛ばし、強制力で縛り付ける。そういうものであったそうです。全国で有名になっても生徒たちに笑顔はない。大会が終わった生徒達には達成感ではなく強制からの解放の喜び。それを目の当たりにした氏は、その高校を離れ、現在の高校へ。吹奏楽無名校を一から導き、全国有名校へ。でもその導き方は、マスト (must) 教育からウィル (will) 教育「こうしましょう」へ。『叱り飛ばす指導から褒める指導へ』変化したそうです。褒める指導は、生徒たちの表情に変化を及ぼしていく。「自分は今まで何を見ていたのだろうか？」この気づきによって、演奏に一番大切なもの、それは、生徒たちの演奏中の『笑顔』であること。演奏中のひとり一人の表情を注意深く見ることで、これまで見えてこなかった、聞こえてこなかった、生徒たちの『心の音』が聞こえてきたそうです。生徒たちの才能の開花の瞬間です。興味のある方は7月号見返してみてください。

さて、本日は、三島田方法人会青年部部会長 三田宏一君をゲストに迎えての卓話です。よろしくお願いいたします。

出席報告

委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	6/20名	30.00%	14/20名	70.00%
今回	20/22名	90.91%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：木内昭夫 紀平幸一
- ・前々回のMU者：雨宮演邦 (9/26 三島 RC)
石井政一 (9/20 三島西 RC)・木内昭夫 (9/15 米山記念館秋季例祭)・紀平幸一 (9/13 三島西 RC)
竹村淳一郎 (9/19 三島 RC)・土屋雄三 (9/19 三島 RC)・長友範充 (9/15 米山記念館秋季例祭)
中山博司 (9/15 米山記念館秋季例祭)

ゲストビジター

幹事 水谷隆一

- ・三田宏一様 (三島田方法人会青年部会長)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

古藤田博澄・水谷隆一・原田精治・土田 哲

三田部会長、本日はようこそお越しくございました。

卓話楽しみです。よろしくお願いいたします。

(本日のスマイル合計：¥16,000-)

慶事発表

会員誕生日

- ・森田修史会員：10月6日
58歳になりました。本日はありがとうございました。



森田修史会員

奥様誕生日

- ・中山博司会員奥様鈴江様
10月10日



中山博司会員

結婚記念日

- ・竹村淳一郎会員：10月6日
- ・中山博司会員：10月10日



(一社) 三島田方法人会 青年部会長

「エムケイ亭テク太郎の噺」

三島田方法人会青年部会は創立 30 周年を記念して、10 月 20 日（土）に伊豆ゲートウェイ函南で 30 周年事業「ストーリー izu」を開催します。

当日は地元 FM3 局をつなぐ「ラジオジャック」や警察や消防、自衛隊の車両を集めた「はたらく車大集合」、他にも子どもたちの夢と手形を集めてできた「ハンドスタンプアート」など、楽しいイベントが盛りだくさんです。

ぜひお子さんやお孫さんを連れてお越し下さい。

後半は「エムケイ亭テク太郎」として「元犬」という噺をさせて頂きました。白犬が人間に変身して奉公にでるという滑稽噺です。

話の内容はともかく、途中で「オチ」の説明をするという「斬新？」な進め方でしたが、何とかやりきりました。

ありがとうございました。



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2550回例会

2018.10.16(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：丹那盆地（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 パリー・ラシン ガバー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 2 S.L. 原田 精治

斉唱 それでこそロータリー

会長挨拶

会長 古藤田博澄



1868年10月23日、江戸から明治に改元されました。いわゆる明治維新です。これにより日本は幕藩体制の終焉、王政復古により武家政治から天皇親政へと大変革を遂げ、民主化への大きな一歩を踏み出したわけです。今年2018年は、

150年という節目の年にあたりますが、鳥羽伏見の戦いから始まった新政府軍と旧幕府軍の戦いは、後に戊申戦争と呼ばれ、多くの血が流れ、中でも会津藩との戦いでは誰もが歴史の授業で習った通り『白虎隊の悲劇』を生み、若い命が悲惨な最期を遂げました。1997年、会津若松西クラブと鹿児島中央クラブは友好クラブとなり、会津と薩摩、その因縁を超え、時を経て友好を築き、共同奉仕活動も行っているということです。これぞロータリーです。米山梅吉翁は、本年生誕150年を迎えました。梅吉翁は明治元年の生まれなのです。そして1920年、52歳の時、東京クラブを創立、2020年東京オリンピックの年に、日本のロータリーは100年の節目を迎えます。さらに云えば、来年4月30日には、天皇の退位により平成の時代は終わり、次の天皇へと引き継がれていきます。

これは、偶然なのでしょうか必然なのでしょうか？日本の歴史の節目に、日本のロータリーがこれほどまでに強く関わっていることは、誠に感慨深いものがあり、また、今、自分がロータリアンとして、その節目の2018～2020年に立ち会うことができることに、感動している次第です。

さて、本日は、三島田方法人会会長の平井さんをゲストに迎えての卓話です。

よろしくお祈りします。

ゲスト・ビジター

副会長 小島昭男

・三島信用金庫 理事長 平井敏雄氏

慶事発表

・結婚記念日：10月19日 古藤田博澄

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・今回は10月20・21日京都乙訓RC訪問となります。23日の例会は20日に振替です。
- ・次々回例会は10月30日、地区大会報告となります。
- ・10月27・28日は地区大会です。6名のメンバーで参加します。

出席報告


出席副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	16/22名	72.73%	21/22名	95.45%
今回	20/23名	86.96%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：土田 哲・木内昭夫・森田修史
- ・前々回のMU者：飯田健吾（9/15 米山秋季例祭）
紀平幸一（9/13 三島西RC）
土田 哲（9/25 北海道Eクラブ）
土屋雄三（9/13 三島西RC）
水谷隆一（9/15 米山記念館）

スマイル報告

親睦友好委員長 原田精治

	本日のスマイル	6,000円
	スマイルの累計	****円

- ・小野 信・水谷隆一
平井理事長様、本日はありがとうございます。
- ・雨宮演邦
11日の葬儀には、大変ありがとうございました。おかげさまで無事終わることが出来ました。

委員会報告

幹事 水谷隆一

・10月27日アクシスかつらぎにて「伊豆創生の集い」が開催されます。ご案内致します。

親睦友好委員長 原田精治

・10月20・21日は京都乙訓RCとの交流会です。現地集合・現地解散ですので、交通手段は各自でお願い致します。

卓話

三島信用金庫 理事長 平井敏雄氏



静岡県内の景気は緩やかに拡大しており、先行きの見通しも良好下に推移するものと予想されます。伊豆市、伊豆の国市においても、東京五輪、パラリンピックの自転車競技の開催等明るい話題も多く、観光を中心に経済の活性化が期待されています。一方、人口減少・少子高齢化はこの地域にとっても例外ではなく、将来の地域経済の縮小が懸念されています。

三島信用金庫は、この地域の方々が利用者、会員となって互いに地域の繁栄を図る相互扶助を目的とした協同組織の金融機関です。利益第一主義ではなく、会員すなわち地域社会の利益が優先されます。営業区域はこの地域に

限られており、お預かりした資金は、この地域に活かされている点も銀行と大きく異なります。

当金庫はこの地域から逃げることはできません。まさしく「運命共同体」であり、この地域を元気にすることが最大の使命であります。きめ細やかに、一つひとつ丁寧に地域の皆様のあらゆる課題の解決に取り組み、外部機関との連携を一層強化し、地域のブランド力を高めると共に「地域力の強化」に努めていく考えです。

引き続き、三島信用金庫に対しまして、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。





伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2551回例会

2018.10.20(火) 於 京都タワーホテル

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F

TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：水晶山と大仁橋（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠

会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一

会報委員会 土田 哲・長友範充

京都乙訓 RC・伊豆中央 RC 合同例会・親睦懇親会及び親睦観光

会長挨拶

京都乙訓 RC 会長 小川修司



ようこそ京都へ。京都乙訓ロータリークラブへお越しくださいました。ごゆっくりお過ごしくださいませ。

先ほど、一年振りに顔を合わされた会員さんが、笑顔で談笑されている姿を拝見し、微笑ましく、羨ましく思いました。ロータリーの一番良いところである友人が、遠く離れたところにも出来る。嬉しい事、ありがたい事です。

今年、京都乙訓ロータリークラブは創立49年目で、来年は創立50周年を迎えます。来年、伊豆中央ロータリークラブ様へお伺いさせていただきますが、2020年2月8日は、創立50周年記念式典を開催致しますので、奮ってのご参加をお願い致します。

さて、今日10月20日は、皇后陛下の84歳のお誕生日です。24歳でご結婚され、60年間ずっと天皇陛下を支えられて来られました。私みたいな者が「素晴らしいお方である」と言うのもおこがましいのですが、本当に素晴らしい方だと思います。

「経験するだけでは足りない、経験した事に思いを巡らすように」と、自分に言い聞かせ、努力をされて来られました。「あと半年で御譲位される天皇陛下には、その時までお元気で立派に象徴としてのお仕事をこなされる事だけを願っております」と答えておられます。被災された所に伺われ、「大変でしたね、頑張ってくださいね」とお伝えになられますと、皆様が「嬉しい、頑張ろう」と思われます。誰に言われるよりも、皇后陛下に言っただく事が、有難いと感じるはずです。そんな皇后陛下には、御譲位後、お二人でお元気にごゆっくりと、お過ごし下さることを願うばかりでございます。

明日の観光は、天皇家と大変ご縁のあるお寺、御寺泉涌寺を参拝致します。その後も、十分に楽しんで頂けるよう、おもてなしの心で頑張りますので、よろしくどうぞ。

結びに、両クラブの発展と友好関係が、益々深く長く続くことを祈念し、挨拶をさせていただきます。

伊豆中央 RC 会長 古藤田博澄



今年度、伊豆中央会長の古藤田です。

2年ぶりの京都です。今回も少し早めに来て、三十三間堂その他周辺を拝観してきました。相変わらずのインバウンドの多さと、大変な賑わいに驚かされます。

今年の5月の連休前に、御所人形12世であり、京都東クラブの伊東久重さんにお会いする機会を得ました。伊東さんの美術館が米山梅吉記念館から車で15分ほどの場所にオープンされたということがきっかけでしたが、はじめて見る御所人形の300年の歴史と品格に大変感動いたしました。伊東さんが別れ際に「僕は、生きることが楽しくて仕方がないんです。歳を重ねることで、今まで見えなかったものが見えてくる、発見できるんです。」と笑顔で語られたことがたいへん印象的で、74歳になられる伊東さんの生き方に貴重な学びの機会を得ることが出来ました。ロータリークラブとは、人との出会い、縁結びをカタチにしてくれる。このような素晴らしい出会いを与えてくれたロータリーに感謝です。今日、こうしてまた皆さんとお会いできることも同様の喜びです。

結びに、私たちが迎えるにあたって、ご準備をいただきまして誠にありがとうございます。今日、明日よろしくお祈りします。

今回出席者

古藤田博澄・水谷隆一・小島昭男・雨宮演邦
長友範充・山口和弘・小野 信・原田精治
玉置敏（夫妻）・中山博司（夫妻）

以上12名（メンバー10名）



懇親観光

泉涌寺・ハイアットリージェンシー・寺田屋・大蔵酒造記念館





伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2552回例会

2018.10.30(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：黄金崎（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 2 S.L. 森田修史

斉唱 奉仕の理想

会長挨拶

会長 古藤田博澄



10月20・21日と京都乙訓クラブとの交流会で、京都を訪問しました。

総勢51名の会で、その内、伊豆中央からの出席者は12名、会場となった京都タワーホテルにて、例会を含め盛大な懇親会が開催されました。

いつものことですが、乙訓の熱い友情と心のこもった『おもてなし』に感動です。次年度は、乙訓50周年となりますので、交流の仕方を先方と調整していく必要があると思います。

先週27・28日には、甲府富士屋ホテルにて地区大会が開催されました。会長・幹事は初日からの参加となりましたが、RI会長代理としてご出席された、釧路北クラブの足立さん、星野ガバナーの話、さらには地区指導者育成セミナー、二日目の経済評論家、勝間和代さんの記念公演と内容盛りだくさんでした。

中でもRI会長代理ご夫妻の歓迎晩餐会は、地元の食材をふんだんに使用したフルコースに、この日のためにチョイスされた甲州ワインに舌鼓。最高の宴でした。

さらに、『ガバナー奨励賞』ということで、伊豆中央ロータリーのここ数年の、伊豆総合高校、地元行政との産官学連携事業が評価され、表彰されました。後ほどの「地区大会報告」の卓話で、そのあたりの報告を含め、印象に残ったお話など出席者の方から報告があると存じます。

慶事発表

- ・会員誕生日： 10月4日 木内昭夫
10月18日 小島昭男
- ・奥様誕生日 竹村淳一郎
- ・結婚記念日 10月5日 木内昭夫
11月3日 飯田晃司

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・次回11月6日は雨宮エレクトの卓話となります。
- ・例会場・例会時間の変更
三島西RC：11月15日・29日 特別休会
三島RC：11月21日 夜間例会
せせらぎ三島RC：11月30日 特別休会

出席報告

小林貞博

	出席総数	出席率	メンバー	修正出席率
前々回	20/23名	86.96%	22/23名	95.65%
今回	18/22名	81.82%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者： 土田 哲・飯田健吾・紀平幸一
土屋雄三
- ・前々回のMU者： 木内昭夫（10/19 裾野RC）
土田 哲（10/2 北海道Eクラブ）

スマイル報告

親睦友好委員長 原田精治

	本日のスマイル	18,000円
	スマイルの累計	****円

- ・原田精治
京都乙訓RCとの交流例会に参加して下さった方々ありがとうございました。
大変意義のある交流会になりました。
相模原西RCとの交流例会もよろしくお祈いします。
- ・山口和拵
石井さん、地区大会御世話になりました。

古藤田博澄

◆地区指導者育成セミナー 「ロータリーを語ろう」 さいたま新都心クラブ 井原實 (いハラ マこと) 氏
RLI (リーダーシップ研究会)

ロータリークラブとは『場づくり』

●親睦→出会いの場 縁結びの場 ⇒人脈を広げるために

●奉仕→地域に役に立つ活動をカタチに ⇒地域未来づくりの牽引集団

●会員増強→入りたい 続けたい と思えるクラブづくり ⇒委員会運営 クラブ運営 *リーダーシップ

『PDCA サイクル』を回す すなわち マネジメント

その為に 会員の『人材育成』は必須

一人ひとりのリーダーシップ=指導力 を育てることが必要

かつてどうだった から どこを目指す 何ができる → ビジョンを持つ

★地域・世界を変える行動人となることを 目指す ことで『モチベーション』をあげる。

まずは、各人が 考え 想いを 自由に語り合う ディスカッションの場づくりを!

◆RI 会長代理 2500 地区パストガバナー 鉦路北クラブ 足立 功一氏

ロータリークラブとは『地域の共同体』

民の力で地域を元気に!

若者との対話の場づくり 未来を描く とともに未来を語り合う

『親睦と奉仕はロータリーの両輪』

雨宮演邦

28日朝時で箱山を出発しました。会場の甲府富士屋ホテルには9時前に着きました。

続々と会員が到着し、いかに地区大会らしく、盛り上がってきました。

やがて9時30分、本会議が始まりました。約1500人の会員が固唾をのむなか、次々に進み、本会議が

終わりました。

11時より、記念講演として勝間野代先生の多様性の時代だ、多様性とは、多くの人の、得意のものを出し合い、構築していき結果的に全員が一番良い物を作る時代に来た。

10年後の世界は想像以上に早い速度で変化して9割のものが変わる等、の講話がありました。

1500人ものが何事も無く終わる事が出来たことは、裏方の努力の、お陰様でした。

設営された方々に感謝申し上げます、ありがとうございます。

山口和拡



10月28日(日) 石井会員の車で、2時間程かけて甲府富士屋ホテルの地区大会に参加して来ました。

以前から面識のある星野ガバナと言う事で、是非出席させていただこうと思っていました。いつも通り9時半点鐘から粛々と本会議が進められ、山梨県知事、大月市長、甲

府商工会議所会頭の来賓祝辞もありました。1500人近くの方が一堂に会する景色に圧倒されます。

11時過ぎからの、記念講演は、勝間野代様の「何が今、多様性とセルフブランディングを可能にしているのか」と言うテーマでした。早速スマホで講師の経歴を見てみると、生まれは、東京の下町葛飾高砂、3人姉妹の末っ娘、頭が良かったそうです。お姉さんの勉強を参考に要領よく学習した事が今に繋がっているようです。大型バイクを乗り回したり、麻雀プロになったり、いかにも末っ娘の奔放な生き方のお手本みたいな方でした。著書は、全500万部以上売れていて、見事に現代の世の中のツボを心得ている事を痛感させる才能ある方のお話と言う事で、あっという間に予定の1時間を超えていました。

ミニコンサートと笹子追分人形浄瑠璃の分科会で気分を変えている間に、本会議場は懇親会場へ転換され、2時半過ぎからの食事会となりました。外への移動が無、設定が功を奏し、立錫の余地がない位参加者が残ってくれて、ガバナーもホッとされていた事と推察します。ここ数年は、多額の予算をかけて静岡新聞、山梨日日にポリオ全掲載が実行され、公共イメージ向上に貢献していると思います。次年度は、地区初の女性ガバナー安間エレクト様から、会場は初めての浜松アクシティで、2400人座れますので、大勢の皆さん参加をお待ちしていますとの挨拶で、これも楽しみです。

長友範充

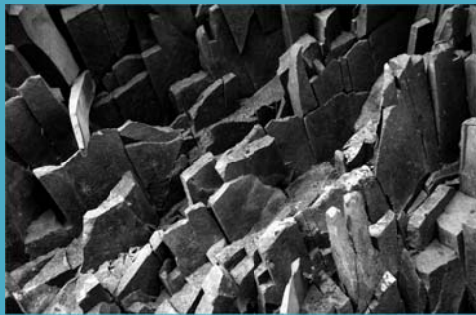
地区大会報告ということですが、内容については他の方から十分なご報告がありましたので、ここでは地区大会というものの自体について少し考えてみたいと思います。

まず、交通の問題。今回も2時間以上かかっています。これは致し方ないともいえますが、地区を担当するクラブの近くでなく、集まりやすい、便利な場所会場を固定することも有りではないかと思えます。

次に会費。今回は1名14000円です。確かにあれだけの人数が集まるので、お金がかかるのですが、14000円は少し高すぎるのではないかと思えます。実際、クラブの予算を立てる段階で、例えば10名登録すると14万円かかるわけです。小さなクラブにとってはかなりの負担ではないかと思えます。

また会費や交通問題とも重なりますが、会場自体が、例えばこの静岡第1グループ内でおほとんど無い、こちらで担当したらどこで開催するんだろうという問題もあると思います。

地区大会を開催する事自体が特に意見があるわけではありませんが、会場や開催方法については、開催クラブの負担や、会員の参加ということを考えると、これから少し考えて行かなくてはならないのではないかと思えました。



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2553 回例会

2018.11.6 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真: 愛鷹山の板状 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 森田修史

斉唱 「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 古藤田博澄



木内昭夫 会員
甲府で行われた地区大会において、30年以上100%出席正会員として表彰されました。おめでとうございます。

出席報告

委員長 土屋雄三

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	10/21名	47.62%	17/21名	80.95%
今回	20/23名	86.96%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者: 小野憲 小島昭男 山口和拡
- ・前々回のMU者: 飯田鍵吾 (10/10 米山記念館委員会)
木内昭夫 (10/25 米山記念館委員会)・紀平幸一 (10/11 三島西 RC)・竹村淳一郎 (10/10 三島 RC)
土田 哲 (10/31 北海道Eクラブ)・土屋雄三 (10/10 三島 RC)・石井政一 (10/10 三島 RC)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

土田 哲
しばらく休ませていただいております。本日から復帰いたします。よろしくお願ひいたします。
(本日のスマイル合計: ¥10,000-)

慶事発表

入会記念日

- ・土屋源由会員: 11月8日
- ・山口和拡会員: 11月25日

奥様誕生日

- ・小林貞博会員奥様芳子様

11月8日

結婚記念日

- ・水谷隆一会員: 11月10日
- ・飯田鍵吾会員: 11月2日
- ・小野 憲会員: 11月21日
- ・小島昭男会員: 11月23日



竹村会員 小林会員



小林貞博会員

今年も残すところあと2か月となりました。今月は、11月13日に美しい伊豆創造センターの高井さん (JTBより出向) に、米山梅吉記念館50周年を伊豆観光誘客に活用しよう! というテーマで近隣の旅館・ホテルその他観光協会に関連する方々をお招きして『オープンロータリー・公開セミナー』を開催いたします。詳しくは後ほど水谷幹事の方から説明があります。

11月18日には、伊東西クラブ40周年式典、同じ日となりますが甲府商業高校でインターアクト指導者講習会があります。指導者講習会に関してですが来年、伊豆総合高校インターアクトクラブが開催クラブとなりますので、伊豆総合高校の生徒、顧問と私の6名で出席してまいります。

27日は我がクラブ創立53年となる記念日となりますので、食事を楽しみながらの親睦例会といたします。ゲストに三島ロータリーの勝又さんをお招きするとともに、西原ガバナー補佐訪問となります。みなさんで楽しくお祝いをいたしましょう。

それから、来月12月11日の年次総会において、次期理事役員承認・決定をいたします。細則第3条および内部規定第2条に従い、本日は、その1か月前ということで、次期理事役員の立候補および指名要請を会員の皆様に求めます。

1週間以内に会員の皆様から立候補および指名が無い場合は、次回例会において指名委員会を設置し、12月11日の年次総会にて、指名委員会より次期理事役員を指名し、その発表をもって当選したものとし、承認を願うこととなります。

今月もさまざまありますが、よろしくお願ひいたします。本日は雨宮会員の卓話です。よろしくお願ひいたします。



本気でやって、なにがわるい

ロータリーは、最高のクラブである。その目的、組織、機能、更に構成するエリートメンバー、どれ一つとっても、最高のクラブです。

真心と真心で、心からうちとけ合い、信頼を高め、楽しい会にするために、会長に立候補いたします。

1、親睦例会、友好を高め、深め広める、「毎月1回」

イ、各委員会の充実を図る為、委員会中心の親睦例会とする。更にテーブル例会を加える。又、この会には入会希望者、退会者など関心のある方は勿論、気楽に自由に参加してもらい【実費負担】でお願いする。

ロ、会員の倍増をはかる。1人が1人以上の新入会員を募る。「情報交換の場」

ハ、仲良しクラブにしたい。できたら親睦例会では、あだ名で呼び合い、飲み食い大いに語り合いたい。一人でも多くの参加をえたい。気の合う、打ち解け合う仲間を見つける、真の友をつくる。

2、例会

イ、会員相互の理解を深め、話術の向上を図る。年2回講話をする。第1回は自分自身のこと。第2回は自分の信念、生き方等。

ロ、毎回の例会に1~2分程度のスピーチを食事中にする。「全員」

ハ、例会時間を30分増やす、ただし30分の遅刻、早退を認める「中1時間」

3、役員

会の諸々の役は任命でなく、自主的に、自分で判断し決めてください。自分で希望の役に付いてもらい、責任を持って目的を遂行する。

4、研修会

年間1日1泊の勉強会を、春秋2回、ジオパーク研修旅行を計画し、全員ジオパーク3クラスの資格を取得する。

5、クラブの改革すべきこと

イ、京都、相模との親睦例会を1年休む「賛否を問う」

ロ、会のイベントは7割以上の参加を得る。

6、我がロータリーの10年後の会員数は7人なる

会員数23中、現在70歳以上9人、又この10年で7人減—16人。

やるべきこと

非常事態 本気でやって、何がわるい

会の充実、心のともしび、真の友

会員の倍増 会の存続か、否か（次年度からは会員増強しない）



伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2554 回例会

2018. 11. 13 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真: 夕方の細野高原 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 森田修史

斉唱 「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 古藤田博澄



本日は、『オープンロータリー・公開セミナー』ということで、美しい伊豆創造センターの高井さん (JTB より出向) に、米山梅吉記念館 50 周年を伊豆観光誘客に活用しよう! というテーマで卓話をお願いしております。招待者には、近隣の旅館・ホテルその他観光に関連する方々をお招きいたしております。ご出席を頂いた皆様、本日はお忙しい中をご出席いただき誠にありがとうございます。

米山梅吉翁は、明治元年の生まれで、今年生誕 150 年を迎えます。日本のロータリークラブ設立に多大なる貢献をされ、また母親の生まれ故郷である「長泉」をこよなく愛し、昭和 6 年には長泉小学校に図書館を寄贈するなどして、地元住民からは『米山文庫』として永く親しまれました。現在は、米山梅吉記念館横に『米山文庫こども図書館』として運営されています。来年 9 月に、米山梅吉記念館は創立 50 周年を迎えます。全国からロータリーアンが記念館を訪れる数は増加すると見込まれます。この機会に、世界ジオパークをはじめ、伊豆の PR をしていければとの想いで本日のセミナーを企画いたしました。ご出席の皆様方におかれましては、大いにご活用いただければ幸いです。

それから、11 月 6 日の例会にて次期理事役員の立候補および指名を要請しておりましたが、立候補および指名がありませんでしたので、細則・規定に従って指名委員会を設置します。指名委員は、今年度理事 9 名に加え 3 年を経過したパスト会長 2 名 (土屋龍太郎パスト会長・竹村淳一郎パスト会長) を加えた 11 名といたします。

それでは、本日もよろしくお祈りいたします。

ゲストビジター

幹事 土水谷隆一

- ・吉田和正 様 (沼津北 RC) ・萩原 仁 様 (沼津北 RC)
- ・柴田三敏 様 ・飯田宣夫 様 ・村上昇男 様
- ・野田尚宏 様 ・波多野靖明 様 ・原 啓太郎 様
- ・南洞祥明 様

出席報告

副委員長 飯田晃司

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	18/22 名	81.82%	22/22 名	100.00%
今回	17/22 名	77.27%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者: 石井政一 紀平幸一 小島昭男
土屋雄三 原田精治
- ・前々回の MU 者: 飯田鍵吾 (10/25 米山運営委員会)
- ・紀平幸一 (11/8 三島西 RC) ・土田 哲 (11/13 北海道 E クラブ) ・土屋雄三 (11/8 三島西 RC)

スマイル報告

親睦友好委員 土田 哲

飯田晃司・飯田鍵吾

大切な名札なので家に持ち帰り管理していました。年を重ねて物忘れをすることすら忘れ、持参することを忘れました。今後気を付けようと思います。

水谷隆一

オープン例会ご参加いただきましてありがとうございます。

(本日のスマイル合計: ¥15,000-)

慶事発表

奥様誕生日

- ・飯田鍵吾会員奥様ひとみ様

11 月 1 日

結婚記念日

- ・小野 憲会員: 11 月 21 日
- ・土屋龍太郎会員: 11 月 29 日



飯田鍵吾 会員



高井知明 様

ロータリークラブにおける観光客誘致について旅行会社の視点から、様々なデータに基づき、元ロータリアンならではの経験を生かしたご提案をいただきました。

伊豆半島への外国人入込客数

延べ宿泊者数家数種 (単位:千人)

	日本人	外国人	合計
全 国	429,909	79,691	509,600
静岡県	19,277 (全国5位+4.5%)	1,502 (全国11位+1.9%)	20,779 (全国6位+4.1%)
伊豆地区	10,201 (静岡県52.9%)	458 (静岡県30.5%)	10,659 (静岡県51.3%)

静岡県および伊豆地区の宿泊客数は、国内旅行者に比較してインバウンドはまだシェアが小さい。
(参考)観光庁 平成29年宿泊旅行統計調査

訪問箇所例 (静岡DC企画参考)

・皇室・(旧)財界人ゆかりの施設

「【家守閣特別企画 入園無料+ガイド付き】 宮家別荘特別内覧ツアー」
明治の豪そのまの宮家(小松宮彰仁親王)別邸を、ガイド付きで期間限定内覧ツアーを開催。帝室技芸員(今日の人間国宝)達の、技術の粋を尽くした装飾絵画は一見の価値あり。当ツアー限定、立入規制の部屋も特別にご案内。【要事前予約】

家守閣別荘特別内覧ツアー 開催中(伊豆半島) 御室町(御室町文化財)

「イサヤノ上島別荘を巡る(小浜町 湯島別荘)」

観光消費額の拡大に向けては

●観光交流客数拡大

- ・観光交流客数：日帰り+★宿泊
- ・旅行者属性 ポリウム層:50歳以上リピーター(関東東) ターゲット層:★20~30歳代(女性) ★遠隔地発 インバウンド及び隣県・近畿以降

●域内滞在消費額拡大

- ・滞在時間・(宿泊)日数拡大 ⇒ 滞在コンテンツ・プログラムの魅力度アップ及び認知度アップ
- ・域内周遊促進 ⇒ 二次交通・周遊促進の仕組み・キャッシュレス決済
- ・消費単価アップ ⇒ ブランド力(付加価値)向上・満足度アップ

訪問箇所例 (静岡DC企画参考)

・皇室・(旧)財界人ゆかりの施設

「昭和浪漫：今に残る東郷元帥の別荘と定宿を巡る旅」

- ・東郷平八郎元帥はなぜ伊豆に別荘を建てたのか?その経緯を探る!
- ・昭和4年(1929)3月、元帥81歳にして最愛の高橋の病氣療養のために伊豆に別荘を建てたと書かれています。人間国宝の愛妻物語。
- ・別荘が出来るまでの背景であった「ツアー」伊豆温泉湯の湯(旧東郷館)の「健康湯」【東郷元帥の名の湯】に浸かり、地元の食料を彩りした「東郷ランチ」(東郷ビール付き)を堪能。

伊豆半島観光局(伊豆半島) 御室町(御室町文化財)

<一般社団法人>美しい伊豆創造センターについて

- ・7市6町首長会議において策定した「伊豆半島ランドデザイン」の理念である「伊豆はひとつ」を具現化する組織として、2015年4月1日、「美しい伊豆創造センター」を設立
- ・7市6町及び民間企業から職員が派遣され、行動計画の策定や現在 実施中のデザインキャンペーン(DC)、インバウンド推進、伊豆半島の一体化促進など観光活性化等の事業を展開
- ・2018年7月末に観光庁より地域連携DMO法人登録

RCIにおける伊豆への観光客誘致

米山梅吉記念館(長泉町)

↓

ロータリアンにとって唯一無二の施設

訪問箇所例 (静岡DC企画参考)

特別感 特別拝観・見学、イベント

「三嶋大社 古神室(こしんむろ) 集合! ~国宝・重文特別展覧会~」

DC期間に合わせて、北条政子の奉納と知られる、国宝「梅輪絵手箱」(うめまわてびこ)や、伝世の奉納刀剣(重要文化財を含む)、源頼朝-北条時政ら鎌倉期の古文書(重要文化財)を中心に、展示を企画する。「梅輪絵手箱」については、復元品とともに、通常は公開していない原品を、内容品を含めて特別公開する。

国宝 梅輪絵手箱(佐:北条政子奉納) 伝:北条政子奉納の藤輪の手箱。

国指定重要文化財 頼朝朝下文

国指定重要文化財 太刀銘宗忠

DMOとは?

●=Desitnation Management Organization (旅行目的地) (経営) (組織)

●日本版DMOは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。(観光庁定義)

モデルコース作成のポイント

- ①「米山梅吉記念館」視察・見学
 - ・日本のロータリークラブの歴史 映像鑑賞
 - ・記念館展示物見学
- ②伊豆半島内立ち寄りおすすめ箇所
 - ・皇室・(旧)財界人ゆかりの施設
 - ・特別感 特別拝観・見学、イベント
 - ※ロータリアンの紹介
 - ・地域の逸品
- ③各門ゴルフ場

訪問箇所例 (静岡DC企画参考)

特別感 特別拝観・見学、イベント

「世界遺産蘆山灰村戸×人間国宝野村万作 ・野村萬壽親子狂言」

世界文化遺産蘆山灰村戸特別展示会において、狂言の人間国宝野村万作氏と、野村萬壽氏(東郷五輪閣開成会共演)の親子の共演によるDC特別公演。

野村万作狂言(伊豆半島) 御室町(御室町文化財)

蘆山灰村戸 特別展示(2018年10月開催)

伊豆半島の現状

●観光交流客数 =日帰り+宿泊客数

2016年度

- ・観光交流客数 伊豆:45,250千人(101.7%)
- ・観光交流客数 静岡県:152,941千人(102.4%)
- ・観光交流客数 伊豆:11,259千人(99.2%)
- ・観光交流客数 静岡県:19,433千人(97.8%)

宿泊客数の推移

訪問箇所例 (静岡DC企画参考)

・皇室・(旧)財界人ゆかりの施設

「沼津御用邸記念公園 東附属邸 昼食とお抹茶フラン」

昭和天皇のご子問所であった東附属邸での特製料理(昼食)と茶室 翠草平でのお抹茶・和菓子をお召し上がりいただけます。当時の豪を残す東附属邸で、皇室の高を感じながら、特別なひと時をお過ごしください。

訪問箇所例

名門ゴルフ場

ゴルフ場にお呼び寄せ「梅家ホールイン」

「川奈ホテルゴルフコース富士コース」

伊豆半島の現状

●旅行・宿泊客の属性

年齢別(旅行者)

居住地別(宿泊客)

訪問箇所例 (静岡DC企画参考)

・皇室・(旧)財界人ゆかりの施設

「【家守閣特別企画 入園無料+ガイド付き】 宮家別荘特別内覧ツアー」
明治の豪そのまの宮家(小松宮彰仁親王)別邸を、ガイド付きで期間限定内覧ツアーを開催。帝室技芸員(今日の人間国宝)達の、技術の粋を尽くした装飾絵画は一見の価値あり。当ツアー限定、立入規制の部屋も特別にご案内。【要事前予約】

家守閣別荘特別内覧ツアー 開催中(伊豆半島) 御室町(御室町文化財)

「イサヤノ上島別荘を巡る(小浜町 湯島別荘)」

観光消費額拡大に向けて

ロータリークラブの皆様のお力をお貸しください!



伊豆中央ロータリークラブ
ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2555回例会

2018.11.27 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真： 逢ヶ浜のエピ穴 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 森田修史

会長挨拶

会長 古藤田博澄



先日、11月18日は、甲府商業高校にて、今年度のインターアクト指導者講習会に伊豆総合高校インターアクトメンバー4名と顧問の名倉先生と私の計6名で出席してきました。2620地区14のインターアクトクラブの生徒、顧問の約90名とロータリー関係者約50名での会でしたが、ホストクラブの甲府商業の生徒達のきびきびと動く姿に胸を打たれる一方、次年度は、伊豆総合がホスト校としてまた、伊豆中央がスポンサークラブとして担当することで気が引き締まる思いです。先週火曜日には、伊豆総合高校を訪問し、深澤校長先生に今年度の財団プロジェクトの締めくくりとして、『伊豆総ミュージアム』の助成金をお渡しする一方、次年度の指導者講習の方向性、具体的な進め方について打合わせをしてみました。

本日は、我がクラブの53回目の創立記念日です。昭和40年(1965年)11月27日、三島RCクラブをスポンサーとして『伊豆長岡ロータリークラブ』の名で設立し、2003年には伊豆中央と改称。現在にいたります。創立のお祝いということで、本日を親睦例会とし、三島RCクラブの勝又さんには昔ばなしを交えた卓話をお願いしております。どうぞよろしくお願いいたします。

西原ガバナー補佐におかれましては、当クラブ2回目の訪問となります。ありがとうございます。

それでは本日も、ゲストを交えて、楽しい時間を過ごしてまいりましょう。

ゲストビジター

幹事 水谷隆一

- ・西原孝次ガバナー補佐・浅倉幸久ガバナー補佐事務局
- ・勝又一郎 様 (三島RC)・堀内満喜子 様 (三島RC会長)
- ・佐藤浩美 様 (三島RC幹事)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ*	修正出席率
前々回	20/23名	86.95%	21/23名	91.30%
今回	18/22名	81.81%	会員総数	22名

- ・今回の欠席者：飯田鍵吾 小野信 木内昭夫
原田精治
- ・前々回のMU者：山口和弘 (11/13 Eクラブ)

スマイル報告

西原孝司ガバナー補佐・浅倉幸久ガバナー補佐事務局
本日2回目の訪問です。よろしくお願いいたします。

堀内満喜子様・佐藤浩美様

本日は創立記念例会にお招きいただきありがとうございます。三島RCのチャーターメンバーである勝又一郎君と何うことが出来、三島RCにとっても記念日になりました。感謝いたします。よろしくお願いいたします。(本日のスマイル合計：¥8,000-)





創立 53 周年記念おめでとうございます。先日の地区大会お疲れさまでした。第 1 グループの公共イメージ発表とご当地スイーツでは、三島コロッケと三島人参ジュースを出しましたが“あっ”と言う間に売り切れまして、分科会が終わって会場へ行った時は何もなくてびっくりしました。皆様のご協力ありがとうございました。

前回 7 月に訪問した時は、R. L. I についてお話しましたが、地区大会では第 1 日目に会長・幹事さんが参加した日に、R. L. I について分かりやすい話として、地区指導者育成セミナー「パート 1. ロータリアンとして」という題で直接実践して見せました。

R. L. I は、特定のリーダーを育てる事ではない、一人一人の会員のリーダーシップ（指導力）を育む事であります。

人生は失敗だらけですし、人間そのものが欠点だらけで完全なんていないですから、そういう人達の集まりの中でリードし、ロータリー精神である寛容の精神の下、それぞれが助け合い成長し奉仕をしてゆくことで、少しでも社会の為になればいいなと思って頂ければ、ロータリアンになった価値があるのではないのでしょうか。

ロータリーの第 1 目的は、親睦と交流を深めて人を育てる事であります。

お互いに、ロータリアンとしてクラブを盛り上げていきましょう。



勝又一郎様（三島 R C）

伊豆中央 R C の成り立ちや、三島 R C との関わりをお話いただきました。

昔話を懐かしく聞き入るベテランメンバー、初めてお聞きする話に耳を傾ける若手メンバー、どちらにとっても有意義な時間でした。勝又様、貴重なお話をありがとうございました。





伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第 2556 回例会

2018. 12. 4 (火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真: 三島 源兵衛川 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

R1 会長 バリー・ラシン ガバナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 森田修史

斉唱 「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶



先週の例会は、クラブ 53 回目の創立記念日でした。西原ガバナー補佐、三島クラブの勝又さん、さらには堀内会長・佐藤幹事をお招きしての楽しい時間を過ごしました。我がクラブにおける財団プロジェクトの実績を高く評価しているとのガバナー補佐、そして 93 歳のご高齢にもかかわらず、活力あふれるお声で、設立当時の昔話をしてくれた勝又さんに感謝です。

さて、地区の方から職業奉仕セミナーの案内が来ています。日時は 2019 年 1 月 26 日 (土) 午後 1 時 30 分～同 4 時、場所は、山梨県男女共同参画センター「ぴゅあ富士」です。私も昨年出席いたしましたが、奉仕の理想を掲げるロータリークラブの根幹であります職業奉仕を学ぶこのセミナーは、ロータリアンとしてもっとも価値あるものであると私は捉えています。

根幹なくして、ロータリー無しです。

ロータリーの目的は「back scratching」互いの背中を搔きあう 結びつき、つながり会員個々の『事業＝職業＝商売』の利益の促進を基本に、その関係性を構築することにあり、●自らの商いが 地域社会に役に立つ価値を提供できているか？●世のため、人のために尽くすに値するものになっているか？

その理想に、一歩でも近づくために行動をすることがすなわち「職業奉仕」であります。職業奉仕を学ぶことは即ちロータリーを学ぶことですので 3 年以内の入会の皆様には、一人でも多くの出席を強く望みます。申し込み締め切りは 12 月 20 日です。水谷幹事の方から個々にお声がけいたしますので前向きなご検討をお願いします。

本日はサイクルスポーツセンターから野田さんをお招きしての外部卓話となります。

今日も楽しく、有意義な例会にしていきましょう。

ゲストビジター

副会長 小島昭男

- ・野田尚宏 様 (サイクルスポーツセンター)
- ・兵藤弘昭 様 (雨宮会員紹介)



本日の卓話をいただく野田尚宏様 (サイクルスポーツセンター)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	16/21 名	76.19%	19/21 名	90.48%
今回	21/23 名	91.30%	会員総数	23 名

- ・今回の欠席者：小野 憲 土屋雄三
- ・前々回の MU 者：石井政一 (11/21 三島 RC)
紀平幸一 (11/21 三島 RC)
土屋雄三 (11/16 せせらぎ三島 RC)

スマイル報告

兵藤弘昭 様

本日、初回です。よろしくお願いいたします。

雨宮演邦会員

兵藤さま、お待ち申しておりました。歓迎いたします。今後仲良くやっていきましょう。期待しております。

小野 信会員

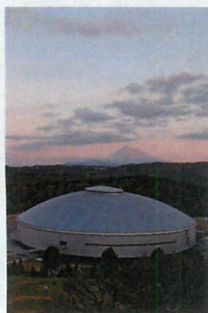
紀平先生、本日はお世話になりました。(本日のスマイル合計：¥12,000-)

慶事発表

入会記念日 土屋源由 11月8日
奥様誕生日 玉置敏奥様 千鶴様 11月26日
結婚記念日 小島昭男 11月23日

伊豆中央ロータリークラブ 卓話
～伊豆にやってくるオリンピック・パラリンピックにおける自転車競技とは～

4th Dec. 2018



伊豆修善寺
サイクルスポーツセンター
CMC Continental Cycling Center Shuzenji
WCC WORLD CYCLING CENTRE - JAPAN

野田尚宏
ASOIF Coach Educator
日本スポーツ協会公認上級コーチ(自転車競技)
健康運動指導士
JATI-ATI(日本トレーニング指導者協会公認指導者)
温泉利用指導者

Contents

- ・オリンピック・パラリンピックにおける自転車競技
 - ・日本サイクルスポーツセンター(CSC)の役割
 - ・2020東京オリンピック・パラリンピックが伊豆にもたらすものとは
- ※ちなみにVelocはフランス語で「自転車」dromelはラテン語で「競技場」を表す



2016アジア自転車競技選手権大会の様子

伊豆市Facebookより

伊豆中央ロータリークラブ 卓話 20181204

オリンピック・パラリンピックにおける自転車競技

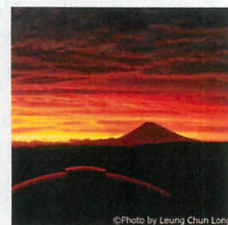


伊豆中央ロータリークラブ 卓話 20181204

日本サイクルスポーツセンター(CSC)の役割

日本CSCの自転車競技施設としての3つの顔

- ①世界屈指の自転車競技用施設
(オリンピック・パラリンピックをはじめとする競技施設)
- ②日本のトレーニング拠点(オリパラ共用)
(ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点(自転車競技))
- ③アジアのトレーニング拠点
(Continental Cycling Center Shuzenji)



伊豆中央ロータリークラブ 卓話 20181204

自転車競技とは(オリンピック4種別)

★オリンピック(近代)

自転車競技は、1896年第1回アテネ大会から陸上、競泳、体操、フェンシングの4競技とともに、1回も途切れることなく開催されている。

- ①Track 【1896年 アテネ大会～】
- ②Road 【1896年 アテネ大会～】
- ③Mountain Bike 【1996年 アトランタ大会～】
- ④BMX 【2008年 北京大会～】

★歴代のメダリスト

- 1984年 ロサンゼルス大会
坂本勉 【スプリント 銅メダル】
- 1996年 アトランタ大会
十文字貴信 【1kmTime Trial 銅メダル】
- 2004年 アテネ大会 【チームスプリント 銀メダル】
長塚智広、伏見俊昭、井上昌己
- 2008年 北京大会
永井清史 【ケイリン 銅メダル】
- 2020年 東京大会
???

伊豆中央ロータリークラブ 卓話 20181204

自転車競技とは(パラリンピック2種別)

★パラリンピック

- ①Track 【1996年 アトランタ大会～】
 - ②Road 【1984年 ニューヨーク・アイルズベレー大会～】
- ※ちなみに、「パラリンピック」の名称は、1988年のソウル大会から

★歴代のメダリスト

- 2000年 シドニー大会
金メダル1個、銀メダル1個 (藤原滋男)
- 2004年 アテネ大会
銀メダル1個 (藤原滋男)、銅メダル1個 (小川睦彦)
- 2008年 北京大会
金メダル1個(石井雅史)、銀メダル3個(藤田征樹、石井雅史)、銅メダル2個(藤田征樹、石井雅史)
- 2012年 ロンドン大会
銅メダル1個(藤田征樹:ロードタイムトライアルC3)
- 2016年 リオデジャネイロ大会
銀メダル2個(藤田征樹:ロードタイムトライアルC3)
(鹿沼由理恵(バイロット田中まい):ロードタイムトライアルB)
- 2020年 東京大会
???



伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2557回例会

2018.12.11(火) 於 サンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：鮎壺の滝 (伊豆半島ジオパーク)

2018-19

RI 会長 パリー・ラシン ガナー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信 S.L. 原田精治

斉唱 奉仕の理想

会長挨拶

会長 古藤田博澄



2018年の流行語大賞は平昌(ピョンチャン)オリンピックで一躍有名になったカーリング女子の「そだね～」でした。何かずいぶん前のことのように思える冬季オリンピックも、実は今年のはじめだったんだなあ～、とあらためて2018年があったという間に過ぎて、気がつけば

正月がもう目の前か、という感じです。

先週の例会では、日本サイクルスポーツセンターの野田さんから2020年オリンピック自転車競技伊豆市開催のお話を頂きました。客席を増やしたり、その他施設の整備は着々と進んでいるようですが、地元の盛り上がりは、いまひとつだと肌で感じます。

前回の東京オリンピックが開催されたのは1964年私が一歳の時で当然記憶はありません。それから56年後の2020年に再び、日本での開催となるわけです。生涯最後となるであろうこのオリンピック、しかも伊豆が開催地のひとつとなっているこの大イベントに、何かしらの軌跡を残したいと強く感じている次第です。

我が伊豆中央ロータリークラブとしても、さらにロータリアン個々としても、しっかりとかわり、少しでも役に立つ行動を起こすことは、重要な『ミッション』であると心得ます。ぜひ皆さんも行動してください。

先日、池上彰さんもテレビで言ってましたが、「ボーっと生きてたら、日本は世界から取り残される。2020は、日本にとって大きなチャンスであると同時に、世界中から注目される試練である」と。

さて、本日は、年次総会です。次年度の理事9名の承認・決定が議案となりますので慎重審議のほどよろしくおねがいします。

それでは、今日も楽しく、有意義な例会にしていきたいと思います。

ゲスト・ビジター

会長エレクト 雨宮演邦

- ・兵藤弘昭様 (雨宮会員ゲスト)

慶事発表

- ・奥様誕生日 12月28日 飯田晃司奥様みつ子様

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・次回12月18日はクリスマス家族会、次々週は休会です。
- ・年明けは1月10日(木)三島プラザホテルにて4クラブ合同新年会です。
お間違えのないようお願い致します。

出席報告

飯田晃司

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	18/22名	81.82%	20/22名	90.91%
今回	18/21名	85.71%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：土田 哲・土屋雄三・小島昭男
- ・前々回のMU者：木内昭夫 (11/30 裾野 RC)
飯田健吾 (11/18 伊東西 RC)

スマイル報告

親睦友好委員長 原田精治

	本日のスマイル	4,000円
	スマイルの累計	****円

- ・兵藤弘昭様 (会長ゲスト)
今年、夫婦で伊豆の国市に100万円ふるさと納税致しました。伊豆の国がよくなってもらいたいとおもいました。

委員会報告

- ・親睦友好委員会 委員長原田精治
来週のクリスマス家族会のバスは17:40サンバレー発となります。

11月27日に指名委員会を開催し、次年度理事を選考致しました。

本日、総会において選考された理事を発表し、下記の通り承認・決定致しました。

会長	雨宮 演邦
会長エレクト	土屋 雄三
副会長	石井 政一
幹事	土屋龍太郎
会計	竹村淳一郎
直前会長	古藤田博澄
財団委員長	長友 範充
会員増強委員長	土屋 源由
奉仕活動委員長	水谷 隆一



本気でやって、なにがわるい

会長エレクト 雨宮演邦

ロータリーは、素晴らしい、この世で最高のクラブである。クラブの目的・組織・機能、更に構成するエリート、メンバー、どれ一つとっても、最高の集りです、真心と真心で信頼しあい心から打ち解ける、友の会、親友の集いのロータリー、信頼を高め、楽しい会にするために、一年間非常事態宣言をもって運営をしたい。

1. 親睦・友好を高め・深め・広める

イ、毎月一回、「親睦例会」を開催する。ここで各委員会、更にテーブル例会を奨める。テーブルメンバーは年3回変更する。

又、この親睦例会には入会希望者、退会者など関心のある方は、気楽に自由に参加してもらう（実費負担）

ロ、会員増強については、2人一組になり力を合わせて新人会員を開拓する。半年で交代し12月より組替えする、会員の倍増を募る、「会員1名一人以上の会員を増強する」

ハ、心より解放された仲良しクラブにしたい。できたら、名前は3倍親しくなるといわれる、あだ名で呼び合い、飲み食い大いに語り合いたい、一人でも多くの参加を得たい。「気の合う、打ち解け合う仲間を見つける、真の友をつくる」

二、1泊の研修会を2回行う。ジオパークを巡るバスの探訪の旅を楽しみ、宿泊は全員参加になるよう長岡で宿泊する。

2. 会の諸々の役は、任命でなく自主的に、判断し決めてください。自分で選んでください。会長が、一人一人と面談して、本人の気持ちに添うよう、希望の役に付けてもらい、自主的に会の目的を遂行していただきたい。

3. 会員の卓話は、年2回以上として、「第一回は、自分のこと、第2回は自分の信念、生き方、考え方等」会員相互の理解を深める、又、外部からの卓話も増やす、このため例会時間の延長等も検討する。

4. 会のスマイルを、倍にする。

5. 各委員会に、行動、運営などは任す。

6. 次期幹事。

7. 次期会長。

8. 会員増強は、今後しないという覚悟で臨む。

9. 真の友を探す。

10. クラブの改革すべきこと。

11. 例会1年間41回。親睦会12回とその他5回で計17回。会員卓話は23人各2回で46回。

12. 会員数23名、その内訳は70歳以上9人である、10年で7人減少し23-16=7人、10年後は7人となる。





伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2558回例会 2018.12.18(火) 於 富士箱根カントリークラブ

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境ビル 2F
TEL (055)976-6351 FAX (055)976-6352

例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈 185-1
TEL (055)947-3100 FAX (055)947-0564

URL www.izuchuo-rc.org

写真：爪木崎の野水仙（伊豆半島ジオパーク）

2018-19

RI 会長 パリー・ラシン ガバー 星野喜忠
会長 古藤田博澄 幹事 水谷隆一
会報委員会 土田 哲・長友範充

SAA 小野 信

斉唱

会長挨拶

会長 古藤田博澄



先週の年次総会で、次年度の理事9名が決定いたしました。本日は、規定第二条に従い、次年度会長であります雨宮会長エレクト会員の方から、役員であります会場監督および副幹事の任命があります。肅々と次年度への準備を進めていくようよろしくお願いいたします。さて、本日はクリスマス家族例会です。60人を超える多くのご家族の皆様にご出席をいただいたこと、感謝です。クリスマスイブには、ちょっと早いパーティとなりますが、伊豆中央のロータリーサンタ達で皆様を精一杯おもてなしいたしましょう。

先週の年次総会で、次年度の理事9名が決定いたしました。本日は、規定第二条に従い、次年度会長であります雨宮会長エレクト会員の方から、役員であります会場監督および副幹事の任命があります。肅々と次年度への準備を進めていくようよろしくお願いいたします。さて、本日はクリスマス家族例会です。60人を超える多くのご家族の皆様にご出席をいただいたこと、感謝です。クリスマスイブには、ちょっと早いパーティとなりますが、伊豆中央のロータリーサンタ達で皆様を精一杯おもてなしいたしましょう。

次年度役員発表

会長エレクト 雨宮演邦

次年度会場監督及び副幹事を下記の通り決定いたしました。よろしくお願いいたします。

- ・会場監督 小野 信
- ・副幹事 土田 哲

幹事報告

幹事 水谷隆一

- ・次回、年明けは1月10日（木）みしまプラザホテルにて4クラブ合同新年会です。お間違えのないようお願い致します。

出席報告

出席委員長 小林貞博

	出席総数	出席率	メイクアップ*	修正出席率
前々回	21/23名	91.30%	23/23名	100%
今回	22/23名	95.65%	会員総数	23名

- ・今回の欠席者：土田 哲
- ・前々回のMU者：小野 憲（12/13 北海道Eクラブ）
土屋雄三（12/12 三島RC）

クリスマス家族会



